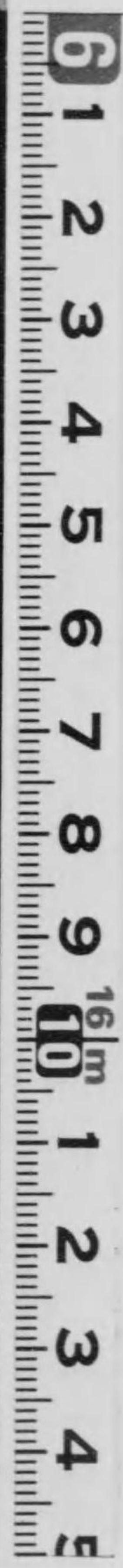


14.21
173



始



142
173

大正十一年度

蠶絲業ニ關スル道廳府縣ノ施設概要

農商務省農務局

61 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

經費豫算一覽

德島縣	一七三
香川縣	一七〇
愛媛縣	一八三
高知縣	一八九
大分縣	一九四
佐賀縣	一九六
宮崎縣	二〇一
鹿兒島縣	二〇六
沖繩縣	二〇九

地方別	桑園ノ改良			養蠶ノ改良			製絲ノ改良			蠶業ノ改良			其他合計
	技術員	補助員	其他	技術員	補助員	其他	技術員	補助員	其他	技術員	補助員	其他	
北海道	1,200	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
東北	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
関東	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
中部	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
近畿	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
中国	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
四国	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
九州	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
計	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

備考 1. △印は建設費ナシ

蠶業取締所

六

員旅費
 主事補旅費 金六三三圓三一錢
 吏員職員惠與 金一八六九圓
 常置助手七人 金二、四五二圓八〇一錢
 一人一日九六錢延
 二、五五五人
 臨時助手一人 金九、九六一圓八八錢
 日五三錢延一八
 七九六人
 諸備給 金一、三七九圓七〇錢
 助手小使惠與 金九六圓
 備用品費 金一、五八六圓三〇錢
 備用品費 金五五五圓三〇錢
 圖書印刷費 金三七〇圓四四錢
 通信運搬費 金三〇三圓七一錢
 女子史員養成講 金四六九圓九二錢
 習助手慰安表彰 金五、七九九圓六〇錢
 修繕費 金一二四圓一〇錢
 職員賄七三〇人 計七四、〇三五圓
 小使賄七三〇人 金一、一〇〇圓
 臨時費建築費

原蠶種製造所

五、蠶絲業法施行ノ主旨普及徹底ノタメ府下蠶絲業樞要ノ郡町村ニ於テ講話及講習會ヲ開催シ又印刷物ヲ配付ス

六、蠶種検査吏員講習ノタメ三ヶ月間ノ期間ヲ以テ蠶業取締所内ニ蠶病豫防講習ヲ開設シ約二十人修了者ヲ出ス見込

一、北多摩郡立川村ニ設置ス

二、原蠶種ハ蠶種製造者ノ供用スル總數四一〇、〇〇〇蛾ニ對シテ七四、七六〇蛾配付ノ見込ニシテ約二割ニ相當ス、而シテ其ノ配布原蠶ノ組合セ品種ハ左ノ如シ

(一)春 (國蠶歐七號 (國産日一號 (青蠶支四號
 同支七號 同支七號 同支四號

(二)秋 (國蠶日一〇七號 (國蠶日一〇七號
 同支八號 同支八號

(國蠶日一〇六號 (國蠶日一〇七號
 同支八號 同支八號

七

本經費ハ區分シ難シ
 講師ハ主トシテ産業技手ヲシテ之ニ當ラシメ經費ハ前記旅費中ニ包含ス

充ツ
 金一、八〇〇圓 技師兼任年俸
 金四〇〇圓 技師兼任年俸
 金三、七〇八圓 技師兼任年俸
 平均一〇〇〇圓 同兼任一人月俸九
 圓
 金一、三九二圓 主事補二人月俸
 平均五八圓
 金二、六八七圓一八錢 技師技手主事補旅費
 金三〇三圓 技師技手主事補
 惠與
 金五、二七四圓 男助手七人月俸
 平均五二圓 女助手延百人日給平均
 一圓九八錢
 金七、三一〇圓四〇錢 嘱託手当當
 金三、六四圓 諸備給
 金七、二〇〇圓 講習生手當與
 金三、四七〇圓八錢 備用品費
 金三、七八二圓六三錢 消費品費
 金一、七〇〇圓 養蠶採種費

施設事項	方	法	經費豫算
桑園ノ改良	桑園ノ新設若クハ改植ヲ爲ストキ補助金ヲ交付ス		金二〇〇圓
蠶種ノ改良	優良蠶種ヲ購入シ蠶種製造者ニ無償配付ヲ爲ス		金一七五圓
養蠶ノ改良	稚蠶共同飼育ヲ爲ス蠶業組合ニ蠶種購入獎勵金ノ交付ヲ爲ス		金六一〇圓
蠶業取締所	一、本所ヲ府廳内ニ出張所ヲ北河内郡役所内ニ設置ス		金一、〇〇〇圓
	二、本年度蠶種製造者二名製造高原蠶種八百四十蛾普通蠶種框製五萬四百蛾生繭取扱業者十五名蠶種行商者五名桑苗賣買者五名桑苗生産業者三十五名ノ豫定ナリ		産業技師年俸一〇〇〇圓 産業技師月俸七五圓 金三三〇圓
	三、普通蠶種再検査ハ框製五百枚ノ豫定ニシテ検査手数料ハ框製一枚三錢ナリ		金三五四圓七〇錢
	四、検査功程ハ吏員一人ニ付原蠶種五百蛾普通蠶種框付八百蛾助手ハ吏員一人ニ對シテ二人ノ豫定ナリ		金二二七圓五〇錢 金四七四六〇錢 金三四圓 金二九圓 金一〇圓 計金二五〇五圓

神奈川縣

施設事項	方	法	經費豫算
桑園ノ改良	一、縣ニ産業技師一名産業技師一名ヲ常置シ裁桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム		金三、〇〇〇圓 産業技師一名産業技師一名月俸平均一、二五圓
	二、各郡町村ニ蠶桑指導員ヲ置キ桑園改良ノ指導ヲナサシム		金二、七七六圓 産業技師産業技師及縣蠶桑指導員旅費 金六、八七五圓 賞與並ニ囑託手當八七五圓囑託員一名月手當五〇圓 町村蠶桑指導員手當六、〇〇〇圓 五〇〇人分 金五六〇圓 指導員參考書及注意事項印刷費 金二六九圓 計金一三、四八〇圓
	三、桑園改良獎勵規則ニ依リ郡町村ヲシテ蠶桑多收穫品評會、桑園ノ整理改設改善ノ獎勵施設及指導桑園ノ設置ヲナサシメ之ニ對シ郡又ハ郡農會ニ於テ補助金ヲ交付スル場合ニ獎勵金ヲ交付ス		金二、〇〇〇圓 獎勵金
	四、桑苗同業組合ヲシテ技術者ヲ常置セシメ桑苗検査ヲナサシメ補助金ヲ交付ス		金三五〇圓 技術員設置補助(桑苗同業組合費中ニ補助)
	五、郡市又ハ郡市農會ニ於テ産業品評會獎勵規則ニ據リ桑園品評會		經費ハ改良獎勵費中ニ含ム但シ蠶狀

蠶種ノ改良	一、縣ニ産業技手一名ヲ常置シ指導獎勵ニ當ラシム 二、郡ニ於テ一定ノ資格ヲ有スル技術者ヲ常置シタルトキハ技術員設置費豫算ニ對シ補助ス 三、郡ガ町村ニ一定ノ資格ヲ有スル産業技術員(蠶業ヲ含ム)ヲ常置セシメ若クハ町村ガ町村農會ニ補助金ヲ與ヘテ設置シタルトキ補助金ヲ交付スル場合ニ補助金ヲ交付ス 四、郡又ハ郡農會ヲシテ養蠶組合設置ヲ獎勵セシメ其ノ經費組合數成績ヲ參酌シ獎勵金ヲ交付ス 五、郡市ヲ區域トスル養蠶組合聯合會ヲ以テ組織セル縣養蠶組合聯合會ノ事業ニ對シ補助金ヲ交付ス 六、郡市以上ヲ地區トシタル公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル團體ニ於テ蠶業品評會ヲ開催シ縣産業品評會獎勵規則ニ據リ認可ヲ受ケタル場合ハ優良出品物ニ對シ褒賞及賞品ヲ授與ス 一、蠶業調査會ヲ設置シ蠶獎勵品種ノ選定及蠶糸業ノ諮問機關タラシム	及賞品ハ産業品評會經費ヨリ支出ス 金一、〇二〇圓 産業技手一名月俸八五圓 金六一九圓 産業技手旅費 金二八〇圓 諸手當其他 計金一、九一九圓 金二、七〇〇圓 蠶業技術員設置補助九郡分郡平均三〇〇圓 本年度設置豫定九郡十名
養蠶ノ改良	一、蠶業調査會ヲ設置シ蠶獎勵品種ノ選定及蠶糸業ノ諮問機關タラシム 二、郡市以上ヲ地區トシタル公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル團體ニ於テ蠶業品評會ヲ開催シ縣産業品評會獎勵規則ニ據リ認可ヲ受ケタル場合ハ優良出品物ニ對シ褒賞及賞品ヲ授與ス 三、郡市以上ヲ地區トシタル公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル團體ニ於テ蠶業品評會ヲ開催シ縣産業品評會獎勵規則ニ據リ認可ヲ受ケタル場合ハ優良出品物ニ對シ褒賞及賞品ヲ授與ス 四、郡又ハ郡農會ヲシテ養蠶組合設置ヲ獎勵セシメ其ノ經費組合數成績ヲ參酌シ獎勵金ヲ交付ス 五、郡市ヲ區域トスル養蠶組合聯合會ヲ以テ組織セル縣養蠶組合聯合會ノ事業ニ對シ補助金ヲ交付ス 六、郡市以上ヲ地區トシタル公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル團體ニ於テ蠶業品評會ヲ開催シ縣産業品評會獎勵規則ニ據リ認可ヲ受ケタル場合ハ優良出品物ニ對シ褒賞及賞品ヲ授與ス	金五、〇〇〇圓 養蠶組合獎勵金一組合八圓宛七百組合分 金五〇〇圓 經費ハ産業品評會費ヨリ支出スルヲ以テ區分シ難シ 金一、五二四圓 蠶業調査會費

製糸ノ改良	一、産業技師一名産業技手一名ヲ縣ニ常置シ製糸ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム 二、左記各項ノ一ニ該當スル者ニ對シ俸給總額ノ二分ノ一以內ヲ補助ス (イ)器械製糸ヲ營ム者ニシテ技術者ヲ六ヶ月以上備聘シ製糸ノ改良ヲ計リ又ハ工女ノ養成ヲナスモノ (ロ)生絲ノ共同荷造ヲ爲ス者ニシテ技術者ヲ六ヶ月以上備聘シ生絲整理ノ改良ヲ計ル者 三、製絲同業組合ニ補助金ヲ交付シ講習講話競技會及工男工女ノ勤績表彰等ノ指定事業ヲ施行セシム 一、本所及支所ヲ左ノ通常設置ス 神奈川縣蠶業取締所 愛甲郡厚木町 同 二宮支所 中郡吾妻村 同 中野支所 津久井郡中野村 二、本年度蠶種製造者數 一一四人 原蠶種製造額 三一〇、〇〇〇圓 〇蠶 普通蠶種 一四、〇〇〇、〇〇〇圓 蠶 生絲製造業者數 一三三三人 生繭賣買業者數 一、六三〇人 殺蛹乾繭業者數 二	金三五〇圓 技術員設置補助(蠶種同業組合費中ニ補助) 金二、二四〇圓 産業技師一名産業技手一名月俸平均九三圓三三錢餘 金一、五九七圓 産業技師産業技手旅費 金二、五〇〇圓 金一〇、三七八圓 俸給 産業技師一名産業技手及取締吏員一名計一二名月俸平均七二圓餘 金一、五八四圓 産業主車補三名月俸平均四四圓 金五、六六八圓 旅費 産業技師産業技手取締吏員産業主事補旅費 金九、八六四圓
-------	--	--

蠶業取締所

- 一〇人 蠶種行商者數 四四〇人 桑苗生産者數 一五〇人 養蠶者數 三四、〇〇〇人ノ豫定ナリ
- 三、本年度ヨリ新ニ母蛾検査ノ外病毒豫知検査ヲ行フ検査功程吏員一人ニ付、休日ヲ通ス、七百五十鏡面ニシテ原蠶種及病毒豫知検査ハ二重検査トシ助手ハ吏員一人ニ對シ母蛾検査約一人四分豫知検査約二人ノ豫定ナリ
- 四、普通蠶種再検査ハ極製製造額ノ二割一分(最近三ヶ年平均不合格率ニ依ル)即チ極製十萬五千枚ノ豫定ニシテ手數料ヲ徵收セ
- 五、ス病毒豫知検査ハ蠶蠶及發蛾ニ就キ之ヲ行ヒ蠶蠶ハ四月中旬迄ニ(春夏秋蠶共)發蛾ハ其ノ都度當業者ヨリ熱蠶ヲ提出セシメ之ヲ促進發蛾ヲ待テ行フ蠶蠶検査三六一、六〇六鏡面發蛾検査六五二、四〇〇鏡面ノ豫定ナリ
- 六、蠶絲業ノ趣旨普及及蠶病豫防法指導ノ爲蠶種製造者ニ對シテ同業組合ノ會合ヲ機トシ養蠶者ニ對シテハ時々必要ニ應シ其ノ町村ニ集メ講話ヲ爲ス
- 七、検査吏員補給ノ爲女子検査吏員三十名養成ノ豫定ナリ
- 一、高座郡藤澤町ニ在リ原蠶種ノ製造配付試驗研究ノ旁養蠶講習ヲナス
- 二、配付蠶種ハ有償配付ニシテ一枚一圓ノ見込ナリ
- 三、本年度ノ原蠶種配付數量ハ蠶種製造者ノ供用スル總蠶數約十八

検査吏員延七三〇六人日給平均一圓三五錢
 金六、九一二圓
 手當六、二四六圓助手日給平均五圓
 五錢延一一、三五五人賞與六六六圓
 金一、三九七圓 諸 備 給
 金五、二五八圓 所 備 給
 (消費品費圖書及印刷費通信運搬費 贈費被服費雜費)
 金一、一七九圓 修 繕 費
 金一九、八五一圓 建 築 費
 (本所鏡検査及附屬建物新營費)
 計金六二、〇九一圓
 (女子検査吏員養成費ヲ含マス)
 産業技手又ハ取締吏員ヲ以テ之ニ當ラシメ經費ハ區分シ難シ
 金三三五圓 女子検査吏員養成費
 金五、四九〇圓
 産業技師一名産業技手四名計五名月俸平均九一圓五〇錢
 金一、三五六圓
 産業主事補二名月俸平均五六圓五〇錢

原蠶種製造所

- 萬蛾ノ三割一分ニシテ春蠶種二萬八千蛾夏秋蠶種二萬八千蛾ナリ其ノ内譯左ノ如シ
- 春蠶種 國蠶支四號 八、四〇〇蛾 青熟 一一、二〇〇蛾 諸桂 五、六〇〇蛾 角支那 二、八〇〇蛾 秋蠶種 國蠶支八號 一、四〇〇蛾 交雜國蠶支四號 同支一〇一號 二、八〇〇蛾 交雜國蠶支一〇一號 同支四號 二、八〇〇蛾 國蠶日一、〇七號 七、〇〇〇蛾 同日一〇六號 一、四〇〇蛾 同支一〇一號 七、〇〇〇蛾 相模 四、二〇〇蛾 紹興 一、四〇〇蛾
- 四、本年度ニ於テ施行スヘキ試驗項目左ノ如シ
 第一養蠶ニ關スル試驗 飼育法試驗 (春秋蠶) 品種試驗 (春秋蠶) 豫備育 (春秋蠶)
 第二桑樹ニ關スル試驗 肥料成分ノ苗質蠶卵並ニ次代蠶兒ニ及ホス關係試驗 輪採法試驗 窒素肥効率試驗 株數並ニ施肥量試驗 三要素適量試驗
- 五、蠶業講習生二十四名收容シ大正十年十月一日ヨリ大正十一年九月三十日迄一ヶ年間蠶絲業ニ關スル學理及技術ノ講習ヲナス
- 一、中郡平塚町ニアル縣立農業學校農蠶科ニ於テ甲種程度ノ教育ヲ施シ本年度卒業生二十四名ノ豫定ナリ
- 二、本縣北部ニ縣立蠶業學校ヲ新設シ主トシテ甲種程度ノ蠶業教育ヲ施ス
- 生徒ノ收容ハ大正十二年度ヨリ行フ

金二、四〇〇圓
 助手五名月俸平均四〇圓
 金九、二二八圓 雜 給
 (旅費諸手當諸備給)
 金一、七七三圓 所 給
 (備品費、消耗品費、圖書印刷費、通信運搬費、贈費、被服費、種苗肥料費)
 金一、五九九圓 修 繕 費
 計金三一、八四六圓
 試驗及講習費
 金二、三〇七圓 雜 給
 (旅費諸手當諸備給)
 金二、六九五圓 所 給
 (備品費、消耗品費、圖書印刷費、通信運搬費、種苗肥料費)
 計金五、〇〇二圓

蠶業教育

兵庫縣

施設事項	方法	經費豫算
桑園ノ改良	一、産業技師一名ヲ常置シ養蠶ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム	金一、四〇〇圓 旅費 金九〇一圓 金五九圓 （俸給月額百分ノ五〇以下同） 金四五圓 計金二、四〇五圓
	二、郡市、郡市農會又ハ郡市ヲ區域トスル蠶業ニ關スル同業組合ニ於テ刈桑桑園ニ栽植スルモノ又ハ桑種苗ノ配付、實地講習、共同除害、基本調査、模範若ハ試驗桑園ノ設置其ノ他桑園ノ改良ニ關シ施設ヲ爲シタル場合ニ其ノ支出額ニ對シ六割以内ノ獎勵金ヲ交付ス	金一〇、〇〇〇圓 獎勵金 （各事業別ニ區分シ難シ）
	三、桑苗接木講習會ヲ郡市ニ五ヶ所（一ヶ所五日間）開催ノ豫定	金五〇圓 但シ會場費ハ主催者負擔 講師招聘費
	四、當業者ヨリ二名ヲ選拔シ縣外ヘ桑園視察員ヲ派遣ス	金五〇圓 視察員手當
一、産業技師一名産業技師一名ヲ常置シ指導獎勵ニ當ラシム	金二、四〇〇圓 産業技師年俸 金一、〇二〇圓 旅費 金一、六二八圓 計金五、〇四八圓	

施設事項	方法	經費豫算
養蠶ノ改良	二、郡ニ産業技師十一名ヲ駐在セシメ桑園、養蠶、其ノ他一般蠶絲業ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム	金一〇、五六〇圓 （月平均八〇圓） 技師俸給十一人 計金五、一九四圓
	三、町村又ハ町村區域ノ公共團體ニ於テ設置セル養蠶技術員ノ俸給ニ對シ二分ノ一以内ヲ補助ス	金三、八五〇圓 旅費 金四四〇圓 金九六圓 金五五八圓 金八五圓 金三四二圓 計金一五、九三一圓
	四、未盛蠶地ノ郡市又ハ町村若ハ郡市町村農會ニ養蠶傳習所ヲ設置セシメ教師給ニ對シ補助ス	金六、〇〇〇圓 補助金
	五、屑繭整理指導ノ爲講習會ヲ開催シ獎勵ス	金一、〇〇〇圓 補助金 五ヶ所（一ヶ所二〇〇圓）
	六、養蠶組合獎勵、桑園改良指導、屑繭整理講習等ノ各事項宣傳ヲナス	金三、〇〇〇圓 講師手當金 金二〇〇圓 備品費 計金七〇〇圓 消耗品費
	七、當業者ヨリ選拔シ縣外ニ視察員ヲ派遣セシム	金一一九圓 印刷費 金六〇圓 視察員手當
		金四六圓 備品費其他 計金五、一九四圓

蠶種ノ改良

製絲ノ改良

<p>一、兵庫縣蠶種同業組合ニ對シ技術員ヲ設置スルコト、講習講話會ヲ開催スルコト等ヲ條件トシテ補助金ヲ交付ス</p> <p>二、當業者ヨリ選抜シ縣外ニ視察員ヲ派遣ス</p> <p>一、産業技師一名ヲ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p> <p>二、兵庫縣器械製絲同業組合ニ對シ技術員ノ設置、講習講話會開催、職工ノ表彰縣外視察ノ派遣ヲ條件トシテ補助金ヲ交付ス</p> <p>三、當業者ヨリ選抜シ縣外ニ視察員ヲ派遣ス</p> <p>一、本所ヲ縣廳内ニ、支所ヲ姫路市小姓町、養父郡八鹿町、城崎郡豐岡町、美方郡村岡町、水上郡柏原町ノ五ヶ所ニ臨時出張所ヲ三原郡市村、佐用郡佐用村、宍粟郡山崎町、神崎郡栗賀村、朝來郡竹田村、美方郡濱坂町、水上郡和田村、多紀郡篠山町ノ八ヶ所ニ設置シ四月一日開始九月三十日閉鎖ノ豫定</p> <p>二、本年度蠶種製造者ハ四十二名ニシテ製造高原蠶種四十四萬八千蛾、普通蠶種千二百二十萬蛾ノ豫定ナリ</p> <p>生滿取扱者千八百八十二人、生滿賣買者一千四百四十人、蠶種行商者五百人、桑苗生産業者三百六十八人ノ豫定ナリ</p> <p>三、検査功程ハ検査吏員一人一日原蠶種三百五十蛾(七百鏡面)普通</p>	<p>一、本所ヲ縣廳内ニ、支所ヲ姫路市小姓町、養父郡八鹿町、城崎郡豐岡町、美方郡村岡町、水上郡柏原町ノ五ヶ所ニ臨時出張所ヲ三原郡市村、佐用郡佐用村、宍粟郡山崎町、神崎郡栗賀村、朝來郡竹田村、美方郡濱坂町、水上郡和田村、多紀郡篠山町ノ八ヶ所ニ設置シ四月一日開始九月三十日閉鎖ノ豫定</p> <p>二、本年度蠶種製造者ハ四十二名ニシテ製造高原蠶種四十四萬八千蛾、普通蠶種千二百二十萬蛾ノ豫定ナリ</p> <p>生滿取扱者千八百八十二人、生滿賣買者一千四百四十人、蠶種行商者五百人、桑苗生産業者三百六十八人ノ豫定ナリ</p> <p>三、検査功程ハ検査吏員一人一日原蠶種三百五十蛾(七百鏡面)普通</p>	<p>一、本所ヲ縣廳内ニ、支所ヲ姫路市小姓町、養父郡八鹿町、城崎郡豐岡町、美方郡村岡町、水上郡柏原町ノ五ヶ所ニ臨時出張所ヲ三原郡市村、佐用郡佐用村、宍粟郡山崎町、神崎郡栗賀村、朝來郡竹田村、美方郡濱坂町、水上郡和田村、多紀郡篠山町ノ八ヶ所ニ設置シ四月一日開始九月三十日閉鎖ノ豫定</p> <p>二、本年度蠶種製造者ハ四十二名ニシテ製造高原蠶種四十四萬八千蛾、普通蠶種千二百二十萬蛾ノ豫定ナリ</p> <p>生滿取扱者千八百八十二人、生滿賣買者一千四百四十人、蠶種行商者五百人、桑苗生産業者三百六十八人ノ豫定ナリ</p> <p>三、検査功程ハ検査吏員一人一日原蠶種三百五十蛾(七百鏡面)普通</p>	<p>一、本所ヲ縣廳内ニ、支所ヲ姫路市小姓町、養父郡八鹿町、城崎郡豐岡町、美方郡村岡町、水上郡柏原町ノ五ヶ所ニ臨時出張所ヲ三原郡市村、佐用郡佐用村、宍粟郡山崎町、神崎郡栗賀村、朝來郡竹田村、美方郡濱坂町、水上郡和田村、多紀郡篠山町ノ八ヶ所ニ設置シ四月一日開始九月三十日閉鎖ノ豫定</p> <p>二、本年度蠶種製造者ハ四十二名ニシテ製造高原蠶種四十四萬八千蛾、普通蠶種千二百二十萬蛾ノ豫定ナリ</p> <p>生滿取扱者千八百八十二人、生滿賣買者一千四百四十人、蠶種行商者五百人、桑苗生産業者三百六十八人ノ豫定ナリ</p> <p>三、検査功程ハ検査吏員一人一日原蠶種三百五十蛾(七百鏡面)普通</p>
<p>金六〇〇圓</p> <p>補助金</p>	<p>金五〇〇圓</p> <p>視察員手當</p> <p>金一、四〇〇圓</p> <p>産業技師年俸</p> <p>金八三三圓</p> <p>旅費</p> <p>金五九四圓</p> <p>補助手當</p> <p>計金二、三四二圓</p> <p>備品費其他</p> <p>金四〇〇圓</p> <p>補助金</p> <p>金五〇圓</p> <p>視察員手當</p>	<p>金一、一三八圓</p> <p>産業技師手給十四</p> <p>金一、四一四圓</p> <p>臨時取給吏員給</p> <p>延千十人分日給平均一圓四〇錢</p> <p>延一、三三〇圓</p> <p>蠶種検査吏員給</p> <p>延一、三三〇圓</p> <p>給平均一圓一〇</p> <p>金四、五七〇圓</p> <p>産業主事補給七</p> <p>人分月給平均五圓四四〇錢</p> <p>金二、七三〇圓</p> <p>補助手給延二萬千</p> <p>金二〇四圓</p> <p>給平均六圓八分</p> <p>給五〇六錢</p> <p>給日</p>	<p>金二、三八八圓</p> <p>小使八人分内日</p> <p>給一圓二錢一人九二錢七分八厘</p> <p>金九六圓</p> <p>人夫給延八十八</p> <p>分日給一圓二〇錢</p> <p>金八、一三五圓</p> <p>旅費</p> <p>金一、四三三圓</p> <p>補助手當</p> <p>金一、一三五圓</p> <p>常設吏員月俸領ノ</p> <p>查吏員一人三圓助</p> <p>使十圓給仕五圓</p> <p>金一、二〇五圓</p> <p>備品</p> <p>金二、四三三圓</p> <p>圖書及印刷費</p> <p>金九三〇圓</p> <p>通信運搬費</p> <p>金一、一五六圓</p> <p>職員諸雜費</p> <p>金二、一三六圓</p> <p>雜費及借上</p> <p>金一〇圓</p> <p>通修繕</p> <p>計金六〇、七九九圓</p> <p>建築費</p> <p>金一、三七四圓</p> <p>同上</p> <p>計金三、七七四圓</p> <p>臨時</p> <p>金一、五〇〇圓</p> <p>技師一人年俸</p> <p>金三、三六六圓</p> <p>平均九三圓五〇錢</p> <p>技師三人分月俸</p> <p>金一、四一八圓</p> <p>主事補二人分月</p> <p>給平均五九圓五〇</p> <p>金三、〇六〇圓</p> <p>補助手給六分月</p> <p>金五〇四圓</p> <p>検査助手給</p>

蠶業取締所

<p>一、城崎郡日高村ニ設置ス、業務ノ種別ハ原蠶種ノ製造配付ニ蠶絲業ニ關スル試験及調査同講習講話、實地指導、器具鑑定及質問應答其他必要ト認ムル事項</p> <p>二、本年ノ原蠶種製造配付豫定額</p> <p>春蠶種 二萬八千蛾</p> <p>國蠶日一號</p> <p>五、六〇〇蛾</p>	<p>一、城崎郡日高村ニ設置ス、業務ノ種別ハ原蠶種ノ製造配付ニ蠶絲業ニ關スル試験及調査同講習講話、實地指導、器具鑑定及質問應答其他必要ト認ムル事項</p> <p>二、本年ノ原蠶種製造配付豫定額</p> <p>春蠶種 二萬八千蛾</p> <p>國蠶日一號</p> <p>五、六〇〇蛾</p>	<p>一、城崎郡日高村ニ設置ス、業務ノ種別ハ原蠶種ノ製造配付ニ蠶絲業ニ關スル試験及調査同講習講話、實地指導、器具鑑定及質問應答其他必要ト認ムル事項</p> <p>二、本年ノ原蠶種製造配付豫定額</p> <p>春蠶種 二萬八千蛾</p> <p>國蠶日一號</p> <p>五、六〇〇蛾</p>	<p>一、城崎郡日高村ニ設置ス、業務ノ種別ハ原蠶種ノ製造配付ニ蠶絲業ニ關スル試験及調査同講習講話、實地指導、器具鑑定及質問應答其他必要ト認ムル事項</p> <p>二、本年ノ原蠶種製造配付豫定額</p> <p>春蠶種 二萬八千蛾</p> <p>國蠶日一號</p> <p>五、六〇〇蛾</p>
<p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>
<p>蠶種歩合検査八百蛾、再検査一千蛾ノ豫定(何レモ休日ヲ除ク)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ調整機ヲ使用スルモノニ在リテハ一人五歩否ラサルモノニハ二人ノ割合ナリ</p> <p>四、普通蠶種ノ再検査ハ框製ノ約三割即チ三百二萬四千蛾(十二萬枚)ニシテ検査手數料ハ框製四錢ニシテ四千八百圓ノ豫定</p> <p>五、原蠶種ノ發蛾及發蛾促進並ニ普通蠶種ノ發蛾検査ヲ行フ爲メ検査吏員延千四百八十人、助手延二千九百六十人ヲ計上セリ(下記ニ含ム)</p> <p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>蠶種歩合検査八百蛾、再検査一千蛾ノ豫定(何レモ休日ヲ除ク)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ調整機ヲ使用スルモノニ在リテハ一人五歩否ラサルモノニハ二人ノ割合ナリ</p> <p>四、普通蠶種ノ再検査ハ框製ノ約三割即チ三百二萬四千蛾(十二萬枚)ニシテ検査手數料ハ框製四錢ニシテ四千八百圓ノ豫定</p> <p>五、原蠶種ノ發蛾及發蛾促進並ニ普通蠶種ノ發蛾検査ヲ行フ爲メ検査吏員延千四百八十人、助手延二千九百六十人ヲ計上セリ(下記ニ含ム)</p> <p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>蠶種歩合検査八百蛾、再検査一千蛾ノ豫定(何レモ休日ヲ除ク)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ調整機ヲ使用スルモノニ在リテハ一人五歩否ラサルモノニハ二人ノ割合ナリ</p> <p>四、普通蠶種ノ再検査ハ框製ノ約三割即チ三百二萬四千蛾(十二萬枚)ニシテ検査手數料ハ框製四錢ニシテ四千八百圓ノ豫定</p> <p>五、原蠶種ノ發蛾及發蛾促進並ニ普通蠶種ノ發蛾検査ヲ行フ爲メ検査吏員延千四百八十人、助手延二千九百六十人ヲ計上セリ(下記ニ含ム)</p> <p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>	<p>蠶種歩合検査八百蛾、再検査一千蛾ノ豫定(何レモ休日ヲ除ク)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ調整機ヲ使用スルモノニ在リテハ一人五歩否ラサルモノニハ二人ノ割合ナリ</p> <p>四、普通蠶種ノ再検査ハ框製ノ約三割即チ三百二萬四千蛾(十二萬枚)ニシテ検査手數料ハ框製四錢ニシテ四千八百圓ノ豫定</p> <p>五、原蠶種ノ發蛾及發蛾促進並ニ普通蠶種ノ發蛾検査ヲ行フ爲メ検査吏員延千四百八十人、助手延二千九百六十人ヲ計上セリ(下記ニ含ム)</p> <p>六、支所(八鹿)ニ於テ物置、便所、廊下ノ建築及支所(姫路、八鹿、豐岡、柏原)ノ四ヶ所ニ電話架設</p>
<p>金二、三八八圓</p> <p>小使八人分内日</p> <p>給一圓二錢一人九二錢七分八厘</p> <p>金九六圓</p> <p>人夫給延八十八</p> <p>分日給一圓二〇錢</p> <p>金八、一三五圓</p> <p>旅費</p> <p>金一、四三三圓</p> <p>補助手當</p> <p>金一、一三五圓</p> <p>常設吏員月俸領ノ</p> <p>查吏員一人三圓助</p> <p>使十圓給仕五圓</p> <p>金一、二〇五圓</p> <p>備品</p> <p>金二、四三三圓</p> <p>圖書及印刷費</p> <p>金九三〇圓</p> <p>通信運搬費</p> <p>金一、一五六圓</p> <p>職員諸雜費</p> <p>金二、一三六圓</p> <p>雜費及借上</p> <p>金一〇圓</p> <p>通修繕</p> <p>計金六〇、七九九圓</p> <p>建築費</p> <p>金一、三七四圓</p> <p>同上</p> <p>計金三、七七四圓</p> <p>臨時</p> <p>金一、五〇〇圓</p> <p>技師一人年俸</p> <p>金三、三六六圓</p> <p>平均九三圓五〇錢</p> <p>技師三人分月俸</p> <p>金一、四一八圓</p> <p>主事補二人分月</p> <p>給平均五九圓五〇</p> <p>金三、〇六〇圓</p> <p>補助手給六分月</p> <p>金五〇四圓</p> <p>検査助手給</p>	<p>金二、三八八圓</p> <p>小使八人分内日</p> <p>給一圓二錢一人九二錢七分八厘</p> <p>金九六圓</p> <p>人夫給延八十八</p> <p>分日給一圓二〇錢</p> <p>金八、一三五圓</p> <p>旅費</p> <p>金一、四三三圓</p> <p>補助手當</p> <p>金一、一三五圓</p> <p>常設吏員月俸領ノ</p> <p>查吏員一人三圓助</p> <p>使十圓給仕五圓</p> <p>金一、二〇五圓</p> <p>備品</p> <p>金二、四三三圓</p> <p>圖書及印刷費</p> <p>金九三〇圓</p> <p>通信運搬費</p> <p>金一、一五六圓</p> <p>職員諸雜費</p> <p>金二、一三六圓</p> <p>雜費及借上</p> <p>金一〇圓</p> <p>通修繕</p> <p>計金六〇、七九九圓</p> <p>建築費</p> <p>金一、三七四圓</p> <p>同上</p> <p>計金三、七七四圓</p> <p>臨時</p> <p>金一、五〇〇圓</p> <p>技師一人年俸</p> <p>金三、三六六圓</p> <p>平均九三圓五〇錢</p> <p>技師三人分月俸</p> <p>金一、四一八圓</p> <p>主事補二人分月</p> <p>給平均五九圓五〇</p> <p>金三、〇六〇圓</p> <p>補助手給六分月</p> <p>金五〇四圓</p> <p>検査助手給</p>	<p>金二、三八八圓</p> <p>小使八人分内日</p> <p>給一圓二錢一人九二錢七分八厘</p> <p>金九六圓</p> <p>人夫給延八十八</p> <p>分日給一圓二〇錢</p> <p>金八、一三五圓</p> <p>旅費</p> <p>金一、四三三圓</p> <p>補助手當</p> <p>金一、一三五圓</p> <p>常設吏員月俸領ノ</p> <p>查吏員一人三圓助</p> <p>使十圓給仕五圓</p> <p>金一、二〇五圓</p> <p>備品</p> <p>金二、四三三圓</p> <p>圖書及印刷費</p> <p>金九三〇圓</p> <p>通信運搬費</p> <p>金一、一五六圓</p> <p>職員諸雜費</p> <p>金二、一三六圓</p> <p>雜費及借上</p> <p>金一〇圓</p> <p>通修繕</p> <p>計金六〇、七九九圓</p> <p>建築費</p> <p>金一、三七四圓</p> <p>同上</p> <p>計金三、七七四圓</p> <p>臨時</p> <p>金一、五〇〇圓</p> <p>技師一人年俸</p> <p>金三、三六六圓</p> <p>平均九三圓五〇錢</p> <p>技師三人分月俸</p> <p>金一、四一八圓</p> <p>主事補二人分月</p> <p>給平均五九圓五〇</p> <p>金三、〇六〇圓</p> <p>補助手給六分月</p> <p>金五〇四圓</p> <p>検査助手給</p>	<p>金二、三八八圓</p> <p>小使八人分内日</p> <p>給一圓二錢一人九二錢七分八厘</p> <p>金九六圓</p> <p>人夫給延八十八</p> <p>分日給一圓二〇錢</p> <p>金八、一三五圓</p> <p>旅費</p> <p>金一、四三三圓</p> <p>補助手當</p> <p>金一、一三五圓</p> <p>常設吏員月俸領ノ</p> <p>查吏員一人三圓助</p> <p>使十圓給仕五圓</p> <p>金一、二〇五圓</p> <p>備品</p> <p>金二、四三三圓</p> <p>圖書及印刷費</p> <p>金九三〇圓</p> <p>通信運搬費</p> <p>金一、一五六圓</p> <p>職員諸雜費</p> <p>金二、一三六圓</p> <p>雜費及借上</p> <p>金一〇圓</p> <p>通修繕</p> <p>計金六〇、七九九圓</p> <p>建築費</p> <p>金一、三七四圓</p> <p>同上</p> <p>計金三、七七四圓</p> <p>臨時</p> <p>金一、五〇〇圓</p> <p>技師一人年俸</p> <p>金三、三六六圓</p> <p>平均九三圓五〇錢</p> <p>技師三人分月俸</p> <p>金一、四一八圓</p> <p>主事補二人分月</p> <p>給平均五九圓五〇</p> <p>金三、〇六〇圓</p> <p>補助手給六分月</p> <p>金五〇四圓</p> <p>検査助手給</p>

長崎縣

施設事項	方	法	經費	豫算
桑園ノ改良	一、	縣ニ技術員一名ヲ常設シ栽桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム	金一、〇四四圓 月俸八七圓	産業技手一名 旅費
	二、	島郡カ栽桑専門ノ技術員ヲ設置シタルトキ之ニ對シ獎勵金ヲ交付セントス本年度一郡設置	金二五圓五〇錢 與惠俸給ノ千分ノ二十五 計金一、七三一圓五〇錢	費
	三、	島郡ヲ區域トスル島郡又ハ島郡農會主催ノ桑園品評會ニ對シ補助金ヲ交付セントス	金五〇〇圓	
	四、	島郡町村蠶絲業組合等ヲシテ前年來實行セル桑園ノ基本調査ヲ完カラシメ荒廢桑園ノ反別荒廢ノ狀況ヲ明確ニセントス	金八〇圓	
	五、	町村蠶絲業組合等ヲシテ指導桑園ヲ設置セシメ縣郡ヨリ技術員ヲ派遣シ實地ニ付學理技術ノ講習ヲナシ之カ普及ニ努ム	豫算ナシ	
	六、	蠶絲業組合又ハ町村農會ヲシテ桑園ノ多收穫品評會ヲ開催セシム本年度二十ヶ所ノ豫定	豫算ナシ	

養蠶ノ改良

施設事項	方	法	經費	豫算
養蠶ノ改良	一、	産業技師一名ヲ縣ニ設置シ指導獎勵ニ當ラシム	金二、〇〇〇圓 金八〇〇圓 金五〇〇圓 金五〇圓 計金二、九〇〇圓	技師一人年俸 旅費 雜費
	二、	島郡カ技術員ヲ設置シタルトキ又ハ町村町村農會蠶業組合ニ於テ技術員ヲ設置シタルモノニ對シ獎勵金ヲ交付スルトキ島郡ノ之等ノ施設經費ニ對シ獎勵金ヲ交付ス本年度設置豫定ハ島郡常設十二名町村又ハ蠶業組合常設三十一名長期(五ヶ月以上)十一名短期十六名合計七十名ナリ	金二、五〇〇圓	
	三、	島郡ニ於テ獎勵蠶種(春蠶ハ支歐夏秋蠶ハ日支ノ交雜種ニシテ共ニ國蠶系又ハ地方原蠶系ノモノ)ノ共同購入雜蠶共同飼育其他栽桑養蠶ニ關シ共同施設ヲ爲ス町村又ハ部落ヲ區域トスル蠶絲業組合ニ對シ獎勵金ヲ交付スルトキ縣ハ島郡ノ施設經費ニ對シ獎勵金ヲ交付ス本年度獎勵金交付組合數百三十三ノ豫定ナリ	金一、〇〇〇圓	
	四、	島郡又ハ島郡農會カ蠶絲業組合其ノ他ノ團體ノ蒸氣消毒器又ハ共同乾繭場設置費ニ對シ補助金ヲ交付スルトキ縣ハ島郡ノ施設經費ニ對シ獎勵金ヲ交付ス	金一、二〇〇圓	
	五、	島郡島郡農會又ハ蠶絲業組合主催ノ講習ヲ三十ヶ所一ヶ所三日乃至五日同講話三十ヶ所開催ノ豫定ナリ講師ハ縣及島郡ノ技術	豫算ナシ	
			豫算ナシ	
			豫算ナシ	

員ヲ以テ充ツ

六、蠶業組合又ハ町村農會ヲツテ滿品評會ヲ開催セシム本年度三十ヶ所ノ豫定

一、産業技手一名製絲教師一名ヲ縣ニ常設シ製絲指導並屠物整理講習等ニ當ラシム

二、蠶絲業組合町村農會ヲシテ屠物整理講習會ヲ開催セシメ縣ヨリ講師ヲ派遣ス本年度ニ於テ三十ヶ所開催ノ豫定

製絲ノ改良

金一〇四四圓 技手一名

金六一二圓 製絲教師

金八八八圓 旅費

金四〇〇圓 雜費

計金二、六三八圓五〇錢

金二、一〇〇圓 技師二人年俸

金七二〇圓 技手七人主事補

金三、一〇〇圓 蠶種検査吏員延

人員三三〇人一日一圓四〇

金五、五四七圓 旅費

與俸給十分ノ二十五

金三、四九圓 検査助手延八三

八八人一人平均四圓

金五、四〇圓 小使給二人分一

金二、〇七圓 給仕給一人分月

一七圓二〇錢

蠶絲業取締所

一、本所ヲ縣廳内ニ置キ支所ヲ南高來郡島原村及北高來郡諫早村ニ置ク
二、本年度蠶種製造戸數三十四戸製造高ハ原蠶種二十萬蠶普通蠶種框製六百萬蠶ニシテ生繭取扱場所百十ヶ所生繭買業者百七十五名蠶種行商者三十五名桑苗木業者二百名ノ豫定ナリ
三、検査行程ハ一人ニ對シ原蠶種四百蠶(八百蠶復檢)歩合検査八百蠶再検査千蠶ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ二人五分ナリ

四、普通蠶種再検査ハ框製産額ノ三割一六二萬蠶(歩合検査一割ヲ差引タル額)ノ豫定ニシテ検査手数料ハ框製一枚三錢平付一枚二錢ナリ

一、南高來郡島原村ニ設置シ原蠶種春蠶三萬蠶夏秋蠶三萬蠶計六萬蠶配付ノ豫定ニシテ當業者ノ原蠶種枠立額十五萬蠶ニ對シ四割ニ當ル
二、配付豫定蠶種ノ春夏秋蠶別品種名及其ノ蠶數左ノ如シ
春蠶 國蠶一號 二、〇〇〇蠶
同 歐七號 八、〇〇〇蠶

金三六五圓 兩支所宿直膳料

金一、四八九圓 雜費

金三〇〇圓 病毒豫知検査費

計金二、七八四圓 借家料

本項金額ハ蠶業取締所ニ關スル

經費總額ニシテ次項ニ掲載セル

再検査ニ要スル金額ヲモ包含セ

ルモノトス

金二、二六八圓 検査吏員延一、

六二〇人一人一圓四〇錢

金一、五六五圓 助手延三、七二

金一六〇圓 検査吏員採用旅

費一六人一人一〇圓

金五七圓 検査吏員勉勵手

當俸給ノ十分ノ二十五

金四〇五圓 雜費

計金四、四五五圓

金一、六〇〇圓 所員四人月俸平

金三、二一六圓 所員四人月俸平

金一、二〇〇圓 旅費

金六〇圓 夜勤手一當

百夜技手一夜四圓 錢助手一夜二〇

金一八三圓 宿直膳料

所員三百六十五夜一夜三十錢小使

長野縣

原蠶種製造所

國蠶支四號	五、〇〇〇〇蛾
同支七號	一〇、〇〇〇〇蛾
同日一號	五、〇〇〇〇蛾
計五種	三〇、〇〇〇〇蛾
夏秋蠶	
國蠶日一〇七號	一〇、〇〇〇〇蛾
同支九號	一〇、〇〇〇〇蛾
同支一〇一號	五、〇〇〇〇蛾
青熟	五、〇〇〇〇蛾
計四種	三〇、〇〇〇〇蛾
合計	六〇、〇〇〇〇蛾

二八

三百六十五夜	二〇錢
助手給延人員六	
金五九四圓	
金六〇一人九〇錢	
小使給一人月二	
金三〇四〇錢	
常農夫給一人月	
金四〇〇〇圓	
金三三三〇錢	
男五七九圓	
女三〇〇圓	
金一〇〇〇圓	
給ノ千分ノ二十五	
金一、八三四圓	
金九〇〇圓	
金九〇〇圓	
借地料四〇圓	
肥料代八八〇圓	
金一〇〇圓	
計金一、六二二圓	

舍監手當

大日本蠶絲會補助

- 四、講習生二十名ヲ十月ヨリ翌年九月迄一ケ年間本所ニ收容シ一般蠶絲業ニ關スル學理技術ヲ講習ス
- 一、左記事項ヲ行フヲ條件トシテ補助金ヲ交付ス
- イ、蠶絲業ニ關スル月刊雜誌ヲ發行シ賞費ヲ以テ當業者ニ配付スルコト
- ロ、知名ノ士ヲ聘シ蠶業講習會ヲ開催スルコト

金七五〇圓

視察員派遣	一、町村又ハ郡ヲ區域トスル蠶絲業ニ關スル品評會ニ特別賞品ヲ授與スルコト	金二〇〇圓	一人五〇圓補助
同業組合	一、本年度ニ於テ視察員四名ヲ縣外ニ派遣セントス	金二〇〇圓	蠶種同業組合補助
	一、縣一圓ヲ區域トスル蠶種同業組合並生絲同業組合ヲ指導獎勵シ蠶種、生絲ノ改善ニ關スル事業ノ施行ヲ援助シ其ノ目的ヲ達セシメントス	金二〇〇圓	

新潟縣

施設事項	方	法	經費豫算
	一、産業技手三人ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム		金二、九五二圓
	二、桑園ノ獎勵施設ヲ爲ス、郡市又ハ郡市以上ナリ地區トスル團體ニ交付ス改増殖豫定段別二百町歩		技手三人月俸平均八二圓
			金二、一五八圓
			金六九圓
			金五〇〇圓
			金二〇〇圓
			金一五〇圓
			計金五、五〇六圓
			賞通消備技術員旅費
			信耗品費
			運刷費
			搬費
			與費
			金一三、一五〇圓
			夏、秋蠶桑園改良補助費

新潟縣

二九

原蠶種製造所

國蠶支一〇一號×國蠶支八號又ハ國蠶支四號×國蠶日一〇六號
 一〇、〇〇〇蛾

三、本年度ニ於テ小出支所移轉増築及支所冷蔵庫新築
 四、本年度ニ於テ施行スベキ試験ノ項目ヲ舉グレハ左ノ如シ
 本所
 (一)蠶品種試験(二)飼育法試験(三)生理試験(四)桑葉ノ硬軟ト
 蠶兒發育トノ關係試験(五)桑樹仕立方別ト蠶兒ノ發育關係試験
 (七)桑樹間作試験
 支所
 (イ)雪害抵抗種類試験(ロ)仕立方別種類試験

五、原蠶種製造所ノ所務ニ關スル事項諮問ノ爲官公吏及ビ斯業ニ關
 スル學識經驗アルモノ、内ヨリ知事之カ商議員(六十名)ヲ任命
 囑託ス

一、農事講習所ヲ中蒲原郡五泉町原蠶種製造所構内ニ設置シ講習科
 及補習科ノ二科ヲ置キ毎年四月ヨリ一ケ年ノ期間ニ於テ蠶業ニ
 關スル學理及技術ヲ講習ス
 講習科ハ定員五十名ニシテ専ラ實業ニ従事スルモノヲ補習科ハ
 定員十名専ラ技術員ヲ養成スルヲ以テ目的トス

金一、八八八圓	旅費
金二、二九六圓	旅費
金八、六八八圓	旅費
金三、二二二圓	旅費
金九、三三三圓	旅費
金二、五五五圓	旅費
金二、六六六圓	旅費
金二、三三三圓	旅費
金三、九九九圓	旅費
計金三六、一九〇圓	旅費
金三、〇〇〇圓	技術員
金六、〇〇〇圓	技術員
金一、一〇〇圓	技術員
金一、二〇〇圓	技術員
金一、三〇〇圓	技術員
金一、四〇〇圓	技術員
金一、五〇〇圓	技術員
金一、六〇〇圓	技術員
金一、七〇〇圓	技術員
金一、八〇〇圓	技術員
金一、九〇〇圓	技術員
金二、〇〇〇圓	技術員
金二、一〇〇圓	技術員
金二、二〇〇圓	技術員
金二、三〇〇圓	技術員
金二、四〇〇圓	技術員
金二、五〇〇圓	技術員
金二、六〇〇圓	技術員
金二、七〇〇圓	技術員
金二、八〇〇圓	技術員
金二、九〇〇圓	技術員
金三、〇〇〇圓	技術員
金三、一〇〇圓	技術員
金三、二〇〇圓	技術員
金三、三〇〇圓	技術員
金三、四〇〇圓	技術員
金三、五〇〇圓	技術員
金三、六〇〇圓	技術員
金三、七〇〇圓	技術員
金三、八〇〇圓	技術員
金三、九〇〇圓	技術員
金四、〇〇〇圓	技術員
金四、一〇〇圓	技術員
金四、二〇〇圓	技術員
金四、三〇〇圓	技術員
金四、四〇〇圓	技術員
金四、五〇〇圓	技術員
金四、六〇〇圓	技術員
金四、七〇〇圓	技術員
金四、八〇〇圓	技術員
金四、九〇〇圓	技術員
金五、〇〇〇圓	技術員
金五、一〇〇圓	技術員
金五、二〇〇圓	技術員
金五、三〇〇圓	技術員
金五、四〇〇圓	技術員
金五、五〇〇圓	技術員
金五、六〇〇圓	技術員
金五、七〇〇圓	技術員
金五、八〇〇圓	技術員
金五、九〇〇圓	技術員
金六、〇〇〇圓	技術員
金六、一〇〇圓	技術員
金六、二〇〇圓	技術員
金六、三〇〇圓	技術員
金六、四〇〇圓	技術員
金六、五〇〇圓	技術員
金六、六〇〇圓	技術員
金六、七〇〇圓	技術員
金六、八〇〇圓	技術員
金六、九〇〇圓	技術員
金七、〇〇〇圓	技術員
金七、一〇〇圓	技術員
金七、二〇〇圓	技術員
金七、三〇〇圓	技術員
金七、四〇〇圓	技術員
金七、五〇〇圓	技術員
金七、六〇〇圓	技術員
金七、七〇〇圓	技術員
金七、八〇〇圓	技術員
金七、九〇〇圓	技術員
金八、〇〇〇圓	技術員
金八、一〇〇圓	技術員
金八、二〇〇圓	技術員
金八、三〇〇圓	技術員
金八、四〇〇圓	技術員
金八、五〇〇圓	技術員
金八、六〇〇圓	技術員
金八、七〇〇圓	技術員
金八、八〇〇圓	技術員
金八、九〇〇圓	技術員
金九、〇〇〇圓	技術員
金九、一〇〇圓	技術員
金九、二〇〇圓	技術員
金九、三〇〇圓	技術員
金九、四〇〇圓	技術員
金九、五〇〇圓	技術員
金九、六〇〇圓	技術員
金九、七〇〇圓	技術員
金九、八〇〇圓	技術員
金九、九〇〇圓	技術員
金一〇、〇〇〇圓	技術員

蠶業教育

蠶絲業團體補助	養蠶同業組合聯合會及ビ蠶種同業組合ニ對シ本年度補助金ヲ交付ス	金一、五〇〇圓	補助金
講習科	講習科ハ定員五十名ニシテ専ラ實業ニ従事スルモノヲ補習科ハ定員十名専ラ技術員ヲ養成スルヲ以テ目的トス	金三、〇〇〇圓	講習科
補習科	講習科ハ定員五十名ニシテ専ラ實業ニ従事スルモノヲ補習科ハ定員十名専ラ技術員ヲ養成スルヲ以テ目的トス	金六、〇〇〇圓	補習科
講習員	講習員	金一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金二九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金三九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金四九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金五九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金六九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金七九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金八九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九〇、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九一、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九二、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九三、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九四、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九五、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九六、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九七、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九八、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金九九、〇〇〇圓	講習員
講習員	講習員	金一〇〇、〇〇〇圓	講習員

埼玉縣

群馬縣

施設事項	方	法	經費豫算
桑園ノ改良	一、左記ノ各號ニ該當スル夏秋蠶専用桑園ヲ設置シタル者又ハ其ノ設置ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ支出スル者ニ對シ一反歩ニ付獎勵金五圓ヲ交付ス 1、既設桑園ヲ改植シ又ハ換地改植ヲ行フコト 2、一團地五畝歩以上タルコト 3、魯桑系其他適當ナル品種タルコト		金一〇、〇〇〇圓 桑園改良獎勵費
養蠶ノ改良	一、各郡市又ハ郡市農會ニ於テ養蠶組合獎勵費又ハ補助費ヲ計上シ大正十、十一兩年度設置ノ組合ニ對シ指定補助ヲ行フ場合其豫算及事業ヲ調査シ十年度設置ノ組合ニ對シ一組合金五圓、十一年度設置ノ組合ニ對シ一組合金拾圓ヲ支給ス		金一、五〇〇圓 事業費補助
	二、郡市ノ區域トセル郡市養蠶組合聯合會ヲ以テ組織セル縣養蠶組合聯合會ニ對シ補助金ヲ交付ス		金一、〇〇〇圓 縣養蠶組合聯合會補助
	三、産業技師一人及産業技手二人ヲ置キ指導獎勵ニ當ラシム		金一、六〇〇圓 産業技師一人年俸 金一、九二〇圓 産業技手二人月俸平均八〇圓 旅費

製絲ノ改良	蠶業取締所
一、産業技師一人、産業技手一人ヲ置キ製絲業ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム	一、本所ヲ前橋市ニ支所ヲ藤岡、境、富岡、安中、王村、備林ニ設置シ常設トス又不越年蠶種検査ノ爲沼田、原町、嬭戀ノ三ヶ所ニ七月一日ヨリ九月三十日迄九十二日間臨時出張所ヲ設置ス
二、工業試験場ニ製絲部ヲ新設シ技手二人ヲ置キ製絲ノ試験研究ヲ爲ス	二、蠶種製造者免許數 一、〇三三人(現在製造者數五二四人) 製造高 原蠶種 一、三五九、六二四噸 普通蠶種 四三、〇五四、八五二噸 蠶種賣買業者數 七六人 生繭賣買業者數 主業者五、七五七人 從業者八〇四人 蠶種行商者數 主業者一、八二二人 從業者一、三四四人 桑繭賣買業者 主業者七三八人 從業者三八人
	金一、七二八圓 産業技師一人年俸 金二〇、四九六圓 産業技手二人八月俸平均金六一圓 金四、二二四圓 産業主事補八人月俸平均四四圓 金五〇、二八五圓 蠶種検査吏員延金三〇、〇一〇圓 検査助手延五、四三九圓 蠶兒検査助手延三、〇一六圓 蠶兒検査助手延平均金五二圓 七一一人日給平均金五二圓

桑園改良

<p>一、桑園改良指導專任ノ技術者一名ヲ縣ニ常設シ獎勵啓發ノ任ニ當ラシム</p> <p>二、桑園改良ニ關スル講話會ヲ一ヶ所一日十ヶ所ヲ開催ノ豫定ナリ</p> <p>三、桑園改良ニ關スル講話會ヲ一ヶ所一日十ヶ所ヲ開催ノ豫定ナリ</p>	<p>四四</p> <p>(一) 五十錢交付ノ見込</p> <p>(二) 桑苗養成講習會ニ對シテハ其ノ經費中講師手當ノ全額以內</p> <p>(三) 桑園品評會ニ對シテハ其ノ經費中賞狀代、賞品代及審査費ノ半額以內</p> <p>(四) 模範桑園又ハ試驗桑園ニ對シテハ其ノ經費ノ半額以內</p> <p>金一、一四〇圓 技師一名俸給月</p> <p>金九、五〇圓 右 旅 費</p> <p>計金一、六五四圓</p>
<p>一、産業技術師技手各一名ヲ縣ニ常設シ指導獎勵ノ任ニ當ラシム</p> <p>二、養蠶組合獎勵規程ニ依リ郡市ニ於テ町村ヲ區域トスル養蠶組合又ハ同聯合會若ハ部落養蠶組合ニ對シ左記事項ヲ條件トシテ獎勵金ヲ交付スルトキハ豫算ノ範圍内ニ於テ其ノ二分ノ一以內ノ</p>	<p>金二、〇八〇圓 技師技手各一名俸給</p> <p>技師年額 一、六〇〇圓</p> <p>技師月額 四〇〇圓</p> <p>技師六、二八圓 右 旅 費</p> <p>計金三、二二二圓</p> <p>金一、五〇〇圓 養蠶組合獎勵費</p> <p>(一) 部落組合一組合ニ付二十圓以內交付ノ豫定</p>

養蠶ノ改良

<p>獎勵金ヲ交付ス</p> <p>(一) 部落養蠶組合ハ組合員數十五戸以上毎戸蠶量春蠶ニアリテハ四匁以上秋蠶ニアリテハ二匁以上ヲ飼育スルコト</p> <p>(二) 町村ヲ區域トスル養蠶組合聯合會ハ前號ヲ條件トセル部落組合ニ以上ヲ以テ組織シ其組合員數當該町村内ニ於ケル養蠶戸數ノ二分ノ一以上タルコト</p> <p>(三) 町村ヲ區域トスル養蠶組合ハ其ノ組合員數町村内ニ於ケル養蠶戸數ノ三分ノ二以上タルコト</p> <p>(四) 本縣原蠶種製造所ヨリ配付スル蠶種ト同一系統ノモノヲ掃立ツルコト</p> <p>(五) 知事ノ認可ヲ經タル教師ヲ傭務スルコト</p> <p>(六) 其ノ聯合會若ハ組合ニ於テ物資ノ共同購入ヲナスコト</p> <p>(七) 其ノ聯合會若ハ組合ニ於テ蠶種ノ共同保護及稚蠶ノ共同飼育ヲナスコト</p> <p>(八) 其ノ聯合會若ハ組合ニ於テ生繭ノ共同販賣ヲナスコト</p> <p>(九) 桑園ノ改良ヲナスコト</p>	<p>(二) 町村聯合會一組合ニ付四〇圓以內交付ノ豫定</p> <p>(三) 町村ヲ區域トスル組合一組合ニ付三〇圓交付ノ豫定</p>
<p>三、郡、郡農會若ハ郡養蠶組合聯合會ニ於テ屑物整理講習會ヲ開催スルモノニ對シ豫算ノ範圍内ニ於テ講師手當ノ半額以內ノ獎勵金ヲ交付ス本年度ハ各郡ニ於テ開設ノ豫定ナリ</p> <p>四、屑物整理講習會ヲ一ヶ所三十日間ノ豫定ニテ原蠶種製造所ニ催</p>	<p>金四六〇圓 但シ獨立セル豫算ニ非ス副業獎勵諸費中一、三二〇圓ニ之ヲ含ム</p> <p>豫算ナシ</p>

千葉縣

<p>五、繭取引改良補助規程ニ依リ産業組合、同聯合會農會、農業倉庫業者若ハ營利ヲ目的トセサル團體ニ於テ左記各號ニ該當スル施設ヲナシタルトキハ豫算ノ範圍内ニ於テ補助金ヲ交付ス</p> <p>(一)一定ノ競賣法ニ依リ春、夏秋各期節間ニ於テ生繭一萬貫以上ヲ取引スルニ必要ナル設備ヲ有スル市場ヲ設置シタルトキ</p> <p>(二)春、夏秋各期節間ニ於テ生繭五千貫以上ヲ取扱フニ必要ナル乾繭裝置ヲ設置シタルトキ</p> <p>本補助ハ設置ノ初年度ニ限り市場建築費並乾繭裝置設備費若ハ之カ買入費ノ二分ノ一以内ヲ爲スモノニシテ本年度ニ於テ四ヶ所設置ノ豫定ナリ</p>	<p>一、繭種同業組合ヲシテ繭種ノ改良、技術員ノ常設、病害ノ豫知検査ヲナサシムルコトヲ條件トシテ其ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>二、縣ニ産業技手一名ヲ常置シ製絲ニ關スル實地指導ノ任ニ當ラシム</p>	<p>一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ千葉市、匝瑳郡八日市場町及印旛郡成田町ニ常設ス</p>	<p>製絲改良</p>
<p>原蠶種製造所ヲシテ同所豫算ノ範圍内ニ於テ開設セシム</p> <p>繭取引市場設置補助費</p> <p>金一、二、九、〇、五、〇〇</p>	<p>金五〇〇〇圓</p> <p>蠶種同業組合補助費</p> <p>金一、〇、二、〇〇〇</p> <p>技手一名俸給月額八五圓</p> <p>計金一、五、三、四〇〇</p> <p>右 旅 費</p>	<p>金一、六、〇〇〇圓</p> <p>産業技師一名俸給月額八〇〇圓</p> <p>産業技手給料</p>	<p>製絲改良</p>

四六

蠶業取締所

千葉縣

<p>二、蠶種製造者數一六五人 製造高原蠶種三八二、五七二蛾 普通蠶種一三、二二三、五一九蛾(框架製) 蠶種行商者數二四二人 同從業者數八一一人 生繭賣買業者數二、一三五五人 同從業者數三七七人 桑苗生産者數二六四人 桑苗賣買業者數二五四四人 同從業者一九人ノ見込ナリ</p> <p>三、検査功程吏員一人一日ニ付原蠶種三五〇蛾普通蠶種歩合検査八〇〇蛾同再検査一、〇〇八蛾(日曜祭日ニ除キタルモノ)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ母蛾調製機ヲ使用スル場合ハ一人、使用セサル場合ハ二人ノ豫定ナリ然レトモ事務繁閑ニ依リ多少増減スルコトアリ</p> <p>四、普通蠶種ノ再検査蛾數ハ總製造額ノ四割二分ノ見込ニシテ検査手數料ハ框架平附各一枚ニ付金二錢ヲ徴收ス</p> <p>五、蠶種検査吏員養成ノ目的ヲ以テ十二月ヨリ翌年三月迄三ヶ月間千葉支所ニ於テ女子蠶業講習ヲ開設シ三十名ヲ養成スル豫定ナリ</p>	<p>一、匝瑳郡八日市場町ニアリ講習部及製造部ニ分レ生徒ノ教養並原蠶種ノ製造配付ニ従事ス</p> <p>二、配付品種ハ左ノ如クニシテ配付數量春秋ヲ通シ合計十萬蛾ニシテ全部有償配付(一蛾六錢)ノ豫定ナリ</p>	<p>十五名一名平均月額六〇圓 主事補給料</p> <p>金二、三、二、四〇〇</p> <p>四名一名平均月額四八圓四〇錢 検査吏員給料</p> <p>金九、四、五、〇〇〇</p> <p>延九四五〇名一名平均月額一圓 旅費</p> <p>金六、八、九、三、〇〇〇</p> <p>技師三八圓 技手六、〇、三、二、〇〇〇</p> <p>主事補一七圓 検査吏員四一六圓</p> <p>金七、七、〇、〇〇〇</p> <p>延一、二、六、九、三、〇〇〇 助手給料</p> <p>金八、一、四、六、〇〇〇</p> <p>一名(延三六五人)日額四〇錢 給仕給料</p> <p>金九、八、七、〇〇〇</p> <p>三名(延一、〇、九、三、〇〇〇)一名平均日額九〇錢 小使給料</p> <p>金一、八、九、〇、〇〇〇</p> <p>諸 備 給</p> <p>金三、八、九、三、〇〇〇</p> <p>外 諸 備 給</p> <p>計金四四、三、二、四〇〇</p> <p>八日市場支所模様替費</p> <p>金三、九、〇、〇〇〇</p> <p>技師給二人分</p> <p>金四、六、五、〇〇〇</p> <p>技手給五人分</p> <p>金六、二、四、〇〇〇</p> <p>主事補一人分</p> <p>月額五二圓</p>	<p>蠶業取締所</p>
<p>四七</p>	<p>四七</p>	<p>四七</p>	<p>蠶業取締所</p>

茨城縣

原蠶種製造所

- 春 國蠶日一號 全支四號 全歐七號 全支七號 全歐十號
- 秋 全支八號 全支一〇一號 全日一〇六號 全日一〇七號 青蠶
- 全支一〇一號全支八號(交雜)
- 全支八號全支一〇一號(交雜)
- 三、本年度當所ニ於テ行フ試驗項目左ノ如シ
種類試驗 生理試驗 人工孵化試驗 病理試驗 經濟的飼育法
試驗 栽桑試驗
- 四、毎年講習生ヲ四月ヨリ翌年九月迄一ケ年半本所ニ收容シ蠶絲業ニ關スル學科及實習ヲ課ス
- 五、冬閑ヲ利用シ一ケ月間女子ニ必要ナル眞綿玉絲製造講習會ヲ開催ス

金二、一〇〇圓	技師技手主事補
金一、四二二圓	實業教師給二人
金一、九九〇圓	助 手
日給貳圓延二〇人	日給一圓延一
金七、五〇〇圓	小使給二人分
金六、五七〇圓	農夫四人分
金一、四六〇圓	賞 賜
金三、七〇〇圓	蠶 籠
金二、四〇〇圓	蠶 籠
金九、一八〇圓	蠶 籠
金九、六七九圓	蠶 籠
金七、二〇〇圓	蠶 籠
金二、一八〇圓	蠶 籠
金九、六七九圓	蠶 籠
計金二、九五八圓	蠶 籠
外臨時部三〇〇圓	蠶 籠
電話架設費	蠶 籠

茨城縣

施設事項

方

法

經費

豫算

- 一、縣ニ技術員一名ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム

金一、一四〇圓	產業技師一名俸給
金五〇〇圓	產業技師一名俸給
金一五〇圓	雜 費

桑園ノ改良

- 二、桑ニ關スル講習講話ヲ各郡市ニ開設ス開催箇所二十ヶ所ノ豫定ナリ
- 三、生産品ノ改良ト販路ノ擴張トヲ圖ラムカ爲桑苗同業組合ヲシテ左ノ事項ヲ施設セシム
一、検査員ノ設置 二、講習講話 三、販路擴張ニ關スル施設
- 四、各郡市ニ桑苗生産販賣組合ノ設置ヲ獎勵シ桑品種ノ改良優良桑苗ノ需給ヲ圓滑ナラシムトス現在組織シタル組合五ヶ所アリ
- 一、縣ニ産業技師一名産業技手三名ヲ常置シ養蠶ノ指導獎勵ニ當ラシム
- 二、郡ニ技術員ヲ設置セシメ養蠶ノ指導獎勵ニ當ラシム現在郡蠶業技術員八十七名ナリ
- 三、町村及市町村農會ニ技術員ヲ設置セシメ蠶業ノ指導獎勵ニ當ラシム
- 四、郡市カ養蠶者十戸以上ニ依リ組織スル蠶業共同組合ニ對シ補助

金五〇圓	計金一、七〇五圓	勉勵賞與
金一、一四〇圓	產業技師一名俸給	
金五〇〇圓	產業技師一名俸給	
金一五〇圓	雜 費	
金二、四〇〇圓	產業技師一名俸給	
金一、〇五〇圓	產業技師一名俸給	
計金三、四五〇圓	旅 費	
金一、六八〇圓	郡蠶業技術員ニ對スル郡技手俸給	
十四名分月平均一人金一圓郡役	所費中ヨリ支出	
金二、六六四圓	町村及市町村農會技術員補助	
右ハ普通農業ニ對スル技術員補助	ヲモ包含シ分割シ得ケルモノ補助	
助ノ方法ハ俸給支給額ノ十分ノ二	以內トス	
金二、六一〇圓	蠶業共同組合補助	

茨城縣

茨城縣

五、郡市カ蠶業共同組合郡聯合會ノ經費ニ對シ補助スルトキハ其ノ額ノ二分ノ一以內ヲ補助ス現在郡聯合會數十四ニシテ本年度郡費補助豫算額ハ二千七百八十圓ナリ	五〇	金一、三九〇圓 蠶業共同組合郡聯合會補助
六、郡市ヲ區域トスル産業共同組合ヲ以テ組織スル縣聯合會ニハ其ノ經費ニ對シ豫算ノ範圍內ニ於テ補助金ヲ交付ス本年度ノ經費豫算額金四千七百圓ナリ		金一、〇〇〇圓 蠶業共同組合縣聯合會補助
七、部落蠶業共同組合ヲ改善シ團體意志ヲ發表並遂行機關タル郡市蠶業共同組合聯合會及縣聯合會ノ基礎ヲ鞏固ニシ以テ斯業ノ改良發達ニ資セムカ爲同業組合設置ヲ各郡市ニ獎勵シ養蠶業者ノ組織的結合ヲ促シ一層之カ活動ヲ圖ラムトス		目下各郡ニ於テ發起認可申請手續中
八、縣ハ自ラ倉庫ヲ經營シ一般生産業者ノ米、麥、繭其他ノ寄託物品ノ保管ヲ取扱フモノトス其ノ手数料ハ左ノ如シ(繭ニ對スル料金ノミヲ掲ク)		經費ハ區分シ雜キヲ以テ其ノ金額ヲ掲ク 倉庫業經營費(歲入) 金三、五二一圓 金六六〇圓 金三、三六〇圓 金七四〇圓 金一〇〇〇圓 金一七五圓 計金九、五七六圓
イ、入庫手数料 繭 本繭 玉繭 仲繭 十貫匁ニ付金二錢		貸付金 入庫手数料 保管手数料 販賣手数料 加工手数料 運送手数料 保險料 其他
ロ、保管料 繭十貫匁ニ付 百貫以上 金十八錢 百貫未満 金二十錢		借入金
ハ、販賣手数料 一貫匁ニ付金一錢		借入金

養蠶ノ改良

一、本縣獎勵品種ノ普及並其ノ需給ヲ圓滑ナラシムル爲蠶種販賣業者同業組合ノ設置ヲ獎勵シ既ニ蠶業取締所各支所ヲ區域トシテ夫々發起人會ノ開催ヲ了シ近ク發起認可申請ノ手續ヲ爲シ本年度中ニ之カ設置ヲ完了スヘキ豫定ナリ	近ク發起認可申請手續ノ見込	金一、〇〇〇圓 蠶種同業組合縣費補助
二、縣内蠶種需給ノ方針ヲ以テ其ノ製造ヲ獎勵シ且ツ蠶種同業組合ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス		
九、屑繭整理教養養成ノ目的ヲ以テ各郡市ヨリ女子一名宛計十五名ヲ選抜シ二ヶ月間講習會ヲ開設セシム	計金四八、〇〇〇圓 (臨時部) 倉庫業經營費(歲出) 金二、四〇〇圓 均五〇圓 金一、九二〇圓 人手當五〇圓其ノ他常備臨時備夫給等	
ニ、保險手数料 繭 時價千圓ニ付一錢五厘 前年度新治郡土浦町及眞壁郡下館町ニ各一ヶ所宛倉庫ヲ建設シ既ニ事業ヲ開始シタリ	計金四八、〇〇〇圓 (臨時部) 倉庫業經營費(歲出) 金二、四〇〇圓 均五〇圓 金一、九二〇圓 人手當五〇圓其ノ他常備臨時備夫給等	
一、本縣獎勵品種ノ普及並其ノ需給ヲ圓滑ナラシムル爲蠶種販賣業者同業組合ノ設置ヲ獎勵シ既ニ蠶業取締所各支所ヲ區域トシテ夫々發起人會ノ開催ヲ了シ近ク發起認可申請ノ手續ヲ爲シ本年度中ニ之カ設置ヲ完了スヘキ豫定ナリ	計金四八、〇〇〇圓 (臨時部) 倉庫業經營費(歲出) 金二、四〇〇圓 均五〇圓 金一、九二〇圓 人手當五〇圓其ノ他常備臨時備夫給等	
二、縣内蠶種需給ノ方針ヲ以テ其ノ製造ヲ獎勵シ且ツ蠶種同業組合ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス	計金四八、〇〇〇圓 (臨時部) 倉庫業經營費(歲出) 金二、四〇〇圓 均五〇圓 金一、九二〇圓 人手當五〇圓其ノ他常備臨時備夫給等	

茨城縣

茨城縣

一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム

金一、二〇〇圓
産業技師一名俸給
計金一、七三〇圓 旅 費

二、産業技手(教婦)三名ヲ常置シ工女ノ養成ノ爲器械製絲工場ノ申請ニ依リ臨時派遣ス本年度ハ一工場三ヶ月間九ヶ所ノ豫定ナリ

金二、四〇〇圓
給一人月俸平均六七圓
計金三、一五〇圓 旅 費

三、栽桑蠶種養蠶製絲四業ノ聯絡ニ依リ多數養蠶者及蠶絲業者ヲ株主トスル製絲會社ノ設置ヲ獎勵シ前年五月茨城縣是製絲會社ノ設立ヲ見タリ其ノ資本總額三百萬圓株主總數一萬五千餘名ニ達シ本店ヲ眞壁郡下館町支店ヲ新治郡土浦町、結城郡結城町ニ置キ第一期事業トシテ右支店ニ製絲工場ヲ建設シ釜數六百釜ヲ設備シ既ニ其功績製絲工手壹千餘名ノ募集ヲ完了シテ本年四月ヨリ直ニ製絲ニ着手セリ而シテ年次規模ヲ擴張シテ縣下適良ノ地八ヶ所ニ二千四百釜ノ製絲工場ヲ建設スル豫定ナリ又本縣掃立蠶種ノ需給ヲ圓滑ナラシムルト共ニ製絲原料トシテ滿實ノ改良ニ資セムカ爲同社ニ蠶種課ヲ特設シテ蠶種委託製造並紹介幹旋ヲナサシメムトス縣ハ之ニ對シ茨城縣是製絲株式會社監理規程ヲ公布シ監理一名副監理二名ヲ縣高等官中ヨリ任命シ會社ノ業務及會計上ノ監督ニ任スルコト、ナレリ

四、生絲同業組合ノ事業費ニ對シテ補助金ヲ交付ス

金二〇〇圓
生絲同業組合縣費補助

製絲改良

一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ水戸市(縣廳内)新治郡土浦町、行方郡麻生町、北相馬郡取手町、眞壁郡下妻町ニ常置ス

二、本年度蠶種製造者數二百二十七名製造原蠶種三十二萬千六百九十二蛾普通蠶種千四百二十萬千七百七十二蛾生繭取扱者千七百五十一名蠶種行商者千六百三十一名(内從業者六百四十名)生繭賣買者九千三百八名(内從業者千三百四十一名)桑苗生産者千九百二十四名同賣買者三百七十四名蠶種販賣業者ハ五百名ノ豫定ナリ

三、検査功程ハ吏員一人一日ニ付千三十六鏡面ニシテ助手ハ吏員一人ニ付蠶蛾調整機ノ備付アル場所ハ一人否ラサル場所ハ二人ノ豫定ナリ現在蠶蛾調整機ノ据付アル支所ハ水戸、土浦、下妻ノ三箇所ナリ

茨城縣

金一六、八九六圓 産業技師及技手
金二、四一六圓 臨時蠶業取締吏
員十四人分五十六ヶ月分平均
金一、〇〇〇圓 技手及吏員旅費
金二、八二〇圓 技手及吏員旅費
金三、二七六圓 主事補七人月俸
平均一人金三九圓
金五、七六圓 雇四人六ヶ月分
月俸平均一人金二四圓
金一、八五圓 主事補書記雇旅
費
金七、一〇圓 主事補書記雇勉
勵賞與
金一、八九八圓 給仕一人小使五
人分日給
金八圓 備 人 費
金一、七一八圓 備 所 費
計金三九、三八八圓 修繕費其他
金一七、六八〇圓 検査吏員八十六
人延四百四十二ヶ月分平均一
人金四〇圓
金九、九八三圓 助手延數二萬七
百九十八人分日給
金二、九五一圓 備一日金四八錢
金二、三〇九圓 備用品費
五三

蠶業取締所

茨城縣

<p>蠶業教育</p>	<p>三、本年度施行スヘキ試験並調査項目左ノ如シ イ、蠶品種々類試験 ロ、用桑ノ次代蠶兒ニ及ホス試験 ハ、桑樹肥料種類ノ滿實ニ及ホス試験 ニ、經濟飼育試験 ホ、冷藏出庫時期調査(以上本所) ヘ、品種特性調査 ト、交雜元種比較試験(以上支所) イ、植付疎密試験 ロ、萎縮病豫防試験 ハ、肥料種類試験 ニ、施肥量試験(以上本所) ホ、種類試験 ヘ、仕立方試験(以上支所)</p> <p>四、本所及同支所ニ於テ毎年四月ヨリ翌年九月迄一ケ年半講習生二十名ヲ收容シ栽桑、養蠶、製種其ノ他蠶絲業ニ關スル一般ノ學理及實習ヲ修得セシム</p> <p>五、商議員十二名ヲ置キ滿實改良整理ニ關スル諮問機關トス</p> <p>一、縣立農學校ニ養蠶科ヲ置キ修業年限ヲ三ケ年トシ定員九十名ヲ收容ス本年度第二回卒業生ヲ出セリ</p>	<p>金四七八圓 (本所分)支所分 試験調査ニ要スル諸費但シ一般所費中ニ含ム</p> <p>五六</p>
<p>蠶業教育</p>	<p>一、縣立農學校ニ養蠶科ヲ置キ修業年限ヲ三ケ年トシ定員九十名ヲ收容ス本年度第二回卒業生ヲ出セリ</p>	<p>金五三五圓 (本所支所分) 講習講話諸費(所費中ニ含ム)</p> <p>商議員會費</p> <p>金二九六圓 (所費中ニ含ム)</p> <p>金八、二八〇圓 教員六人月俸平均一人金一一五圓</p> <p>金五七六圓 書記一人俸給</p> <p>金一、〇〇八圓 助手二人平均一人金四十二圓</p> <p>金一八〇圓 旅使一人日給</p> <p>金二九二圓 小使一人日給</p> <p>金二五〇圓 器械費</p> <p>金九〇〇圓 蠶種及肥料費</p> <p>金三〇〇圓 蠶苗費</p> <p>金〇〇五圓 蠶實費</p> <p>金〇〇〇圓 其ノ他ノ校費</p>

栃木縣

<p>施設事項</p>	<p>一、(イ)養蠶組合ニ於テ組合員共用ノ目的ヲ以テ組合員十名以上共同シ又ハ其ノ他ノ團體ニ於テ一區域面積一段歩以上ノ桑園ヲ早生桑 中生桑又ハ夏秋蠶專用桑園ニ改植シタルトキ (ロ)町村又ハ町村農會、養蠶組合若ハ其他ノ團體ニ於テ桑園ノ改植補助ヲ爲ス目的ヲ以テ無償配付ニ供スル桑苗育成ノ爲苗圃ヲ設置シタルトキ (ハ)郡市又ハ郡市農會ニ於テ前各號ニ揚ケタル事項ノ全部又ハ一部ヲ行フコトヲ條件トシテ前各號ノ團體ニ補助金ヲ交付スルトキ (ニ)郡市又ハ郡市農會若ハ養蠶組合聯合會ニ於テ桑園品評會ヲ開設シ又ハ桑園改良上適當ト認ムル施設ヲ爲シタルトキ 第一項第三項ニ對シテハ其ノ費用ノ十分ノ五以内第四項ニ關シテハ相當ノ補助金ヲ交付ス</p>	<p>計金一一、八九一圓</p> <p>産業技手ヲ以テ講習ニ當ラシム 經費區分シ難シ</p>
<p>桑園ノ改良</p>	<p>一、(イ)養蠶組合ニ於テ組合員共用ノ目的ヲ以テ組合員十名以上共同シ又ハ其ノ他ノ團體ニ於テ一區域面積一段歩以上ノ桑園ヲ早生桑 中生桑又ハ夏秋蠶專用桑園ニ改植シタルトキ (ロ)町村又ハ町村農會、養蠶組合若ハ其他ノ團體ニ於テ桑園ノ改植補助ヲ爲ス目的ヲ以テ無償配付ニ供スル桑苗育成ノ爲苗圃ヲ設置シタルトキ (ハ)郡市又ハ郡市農會ニ於テ前各號ニ揚ケタル事項ノ全部又ハ一部ヲ行フコトヲ條件トシテ前各號ノ團體ニ補助金ヲ交付スルトキ (ニ)郡市又ハ郡市農會若ハ養蠶組合聯合會ニ於テ桑園品評會ヲ開設シ又ハ桑園改良上適當ト認ムル施設ヲ爲シタルトキ 第一項第三項ニ對シテハ其ノ費用ノ十分ノ五以内第四項ニ關シテハ相當ノ補助金ヲ交付ス</p>	<p>金一、八〇〇圓 桑園改良費 豫算ハ事業別ニ分割シ難シ</p>

栃木縣

桑園ノ改良

一、郡市農會又ハ縣一團ヲ區域トスル團體ニ縣費ヲ補助シテ桑園ノ改良獎勵ニ關スル施設ヲ行ハシム前記養蠶ノ改良欄參照

二、産業技術師、産業技手各一名ヲ設置シテ製絲業ノ指導獎勵ヲ行ハシム

製絲ノ改良

一、蠶業試驗場ニ於テ開催ノ煮繭分業沈澱講習生ヲ選抜入場セシメ其ノ入場生ニ對シ補助金ヲ交付ス

二、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ大泉原、海藏、龜山、津、久居、松阪、宇治山田、上野、名張、尾鷲ノ十ヶ所ニ置ク

三、本年度ニ於テ取締ヲ爲スヘキ蠶絲業者ノ豫定數左ノ如シ
蠶種製造業者一七〇人 生絲製造業者三五六人 生繭賣買業者八七四人 殺蛹乾繭業者三人 生繭仲立業者三九人 蠶種行商

標準月額八五圓ノ十分ノ三
金二〇圓 備品費
金一八圓 通信運搬費
計金一、七〇二圓一八錢

經費豫算ハ蠶業改良獎勵補助費中ニ含ム但シ之ヲ區分シ計上セサルモ其ノ見込額金五、〇〇〇圓

金三、〇二〇圓 技術年俸二、〇〇〇圓一人技手月給八五圓一人

金一、六九五圓九五錢 旅費

金七五圓五〇錢 勸勤賞與標準月費

額二五一圓六六錢ノ十分ノ三
金四八圓 備品費
金四八圓 通信運搬費
計金一、〇〇三圓三〇錢

金四五〇圓 製絲技術員養成費一人金五〇圓此九人分

金一〇四、四七六圓 蠶業取締所費
金一、四〇〇圓 技術年俸一、四〇〇圓一人

金二二、四四六圓 技手月給五八圓
三十八人延三百八十七箇月
金四三二圓 蠶業取締吏員日

者六一〇人 桑苗生産業者七〇〇人 桑苗賣買業者二七〇人 養蠶業者六一、〇〇〇人

三、蠶種製造豫定額左ノ如シ
原蠶種 越年種八〇〇、〇〇〇蛾、不越年種一〇〇、〇〇〇蛾計九〇〇、〇〇〇蛾

普通蠶種 越年種框架製一六、〇〇〇、〇〇〇蛾 同平付散卵五、〇〇〇枚(容器) 不越年種框架製五、〇〇〇、〇〇〇蛾

同平付散卵三、〇〇〇枚(容器) 計二一、〇〇〇、〇〇〇蛾八、〇〇〇枚(容器)

四、蠶種製造用掃立蠶種ニ對スル病毒豫知検査ヲ行フ其ノ豫定數量左ノ如シ
蠶種検査四三〇、〇〇〇卵區 原蠶種掃立検査一七、〇〇〇蛾

發蛾促進検査二五〇、〇〇〇蛾
五、吏員一人一日ノ検査功程ハ左ノ豫定ナリ但シ不越年蠶種検査補正検査、病毒豫知検査ヲ除クノ外公暇日ヲ通シタル功程ナリトス

原蠶種蠶兒検査七〇〇鏡面 越年原蠶種母蛾検査七五〇鏡面
不越年同上九〇〇鏡面 越年普通蠶種歩合検査七五〇鏡面 不越年同上九〇〇鏡面 越年普通蠶種框架製再検査七五〇鏡面

不越年同上九〇〇鏡面 越年普通蠶種平付散卵再検査七〇〇鏡面
不越年同上七〇〇鏡面 蠶種検査五六〇鏡面 原蠶種掃立検査五六〇鏡面 發蛾促進検査七五〇鏡面

蠶業取締所

給一圓延四三二人
金三〇、〇九六圓 蠶種検査吏員月給
給四四圓一七一延六八四箇月
金六一、一八圓 蠶種検査吏員日給
給一圓延六、一一八人 主事補月給
金三、六四八圓 主事補月給
月給三十八圓八人延九六箇月
金一、〇二六圓 書記月給
月給三十八圓五人延二七箇月
金一一、一九八圓六二錢 旅費
金二、〇三八圓七〇錢 勉勵賞與
標準月額六、七九五圓六六錢ノ十分ノ三
金一三、五五三圓四〇錢 助手日給
日給三五錢延三八、七二四人
金二、六二八圓 小使日給
日給七二錢延三、六五〇人
金一、〇〇圓 雇人
日給五〇錢延二〇〇人
金四、三三四圓 備品費
金三、四六九圓九一錢 備品費
金二〇八圓〇五錢 印刷費
金二二六圓 通信運搬費
金六七六圓 雜費
金七七七圓 雜費

六、原蠶種ノ蠶見検査ハ越年ハ種蠶期十五萬頭壯蠶期十二萬頭不越年ハ種蠶期一萬八千頭壯蠶期一萬四千四百頭ノ豫定ナリ
 普通蠶種再検査ハ框架及袋製製造額二千一百萬蛾ニ對スル七割ニ歩即チ千五百十二萬蛾平付及散卵製造額八千枚(容器)ニ對スル七割ニ歩即チ五千七百六十枚(容器)ノ豫定ナリ
 蠶種検査手數科ハ普通蠶種再検査ノ病毒歩合百分ノ十以上ノモノニ對シ框架製又ハ袋製ハ一枚又ハ一容器ニ付三錢平付又ハ散卵ハ一枚又ハ一容器ニ付二錢ヲ徵收ス其ノ標準枚數左ノ如シ
 框架、袋製七四、九九九枚(容器)平付、散卵八〇〇
 原蠶種検査手數料ヲ徵收スヘキ豫定枚數ハ一千枚ナリ

一、原蠶種製造所ヲ度會郡小俣村ニ設置シ更ニ蠶種製造所ヲ九箇所ニ設置シテ原蠶種ノ製造配付並諸般ノ試験調査ヲ行フ
 配付蠶種ノ製造豫定額左ノ如シ
 春蠶種 一六六、三二〇蛾

右經費豫算ノ内普通蠶種再検査ニ要スル見込額ヲ舉ケレハ左ノ如シ
 金二三、七六〇圓 蠶種検査吏員月給四四圓二三五人延五四〇箇月
 金四、〇三二圓 蠶種検査吏員月給日給一圓延四、〇三一人
 金一、五七一圓五七錢 吏員新任轉勤及轉勤旅費
 金八九一圓 勉勵賞與
 標準月額二、九七〇圓ノ十分ノ三
 金八、八八一圓九五錢 助手日給
 日給三五錢延二五、三三七人
 金六七圓 雇人
 日給五〇錢延一三四人
 金二、九〇三圓七八錢 備品費
 金二、〇七七圓〇二錢 消耗品費
 金五六圓九五錢 通信運搬費
 計金四四、二四〇圓二七錢
 蠶業取締所費(建築費)
 金五二、三五二圓 原蠶種製造費
 金一、六〇〇圓 技師年俸
 金一〇、七七〇圓 技師月給
 月給一〇〇圓一人八六圓五〇錢一

原蠶種製造所

(イ)原蠶種選定会選定品種
 國蠶日一號 同支四號 諸桂 國蠶歐七號 同支七號
 製造額一六二、一一〇蛾
 (ロ)原蠶種選定会ノ選定ヲ經サル品種
 國蠶歐三號 同歐九號 同歐十號
 製造額四、二〇〇蛾
 夏秋蠶種 一四五、一五二蛾
 (イ)原蠶種選定会選定品種
 國蠶日一〇七號 同支九號 浙江 青熟 國富 日本錦
 五大洲 國蠶日一〇八號
 製造額一四〇、九五二蛾
 (ロ)原蠶種選定会ノ選定ヲ經サル品種
 國蠶日一〇六號 同支一〇一號 同支八號
 製造額四、二〇〇蛾
 計三一、四七二蛾
 二、原蠶種ノ本年製造額(粗製蛾中一割ヲ控除シタル額)ヲ配付數ト看做シ)ハ縣内蠶種製造者ノ掃立實數四十萬蛾ニ對シ七割ナリ
 三、本年度ニ於テ施行スヘキ試験項目豫定左ノ如シ
 蠶ノ品種試験 蠶ノ交雜試験 蠶ノ品種保存
 桑樹ノ肥培法ト蠶種製造成績トノ關係試験

人七九圓九人 主事補月給
 金六〇〇圓 助手月給
 月給五十五圓一人
 金四八〇圓 小使月給
 月給四〇圓一人
 金二、八八八圓 月給二八圓四人十二月六八八ヶ
 月
 金三、二四四圓三四錢 旅費
 金四〇三圓四五錢 勉勵賞與
 標準月額一、三四四圓八三錢ノ十分ノ三
 金一、二八六圓四二〇錢 雇人
 金七七〇圓三八錢 備品費
 金一〇、六一六圓九七錢 消耗品費
 金一、六四四圓五〇錢 通信運搬費
 金一、三四四圓七〇錢 種苗費
 金二、〇五一圓五〇錢 肥料費
 金三、九二二圓二七錢 修繕費
 金一、六一五圓九〇錢 雜費
 金一、〇五二圓五二錢 原蠶種選定会費
 計金四八、五五二、七三錢
 原蠶種製造配付ニ關スル經費

愛知縣

蠶業取締所

- 一、本所ヲ丹羽郡布袋町ニ支所ヲ寶飯郡豐川町ニ設置ス
- 二、原蠶種ハ蠶種製造者ノ供用スル總蠶數八十萬蠶ノ内春蠶種三十萬蠶ニ對スル約四分(三四、六〇〇)蠶ノ秋蠶種五十萬蠶ニ對スル約一分四分(六五、四〇〇)蠶ヲ配付スル豫定ナリ
- 三、本年度ニ於テ施行スヘキ事業ノ項目左ノ如シ
 - 一、品種改良育
 - 二、一代雜種ノ比較
 - 三、品種保存育
 - 四、原蠶飼育
 - 五、其他蠶病蠶ノ生理、桑園、分析製絲ニ關スル試驗及調査
- 四、配付蠶種ノ品種
 - 春蠶 國蠶歐二七號 國蠶支 四號
 - 國蠶支 七號 國蠶日 一號
 - 秋蠶 國蠶日一〇七號 國蠶日一〇八號
 - 國蠶支 九號 國蠶支一〇一號等
- 五、講習生ヲ十月一日ヨリ翌年九月迄一ケ年間本所ニ收容シ蠶業ニ關スル學科及實習ヲ課ス
 - 講習生男五十人ニシテ科目左ノ如シ
 - 蠶業汎論、養蠶法、生理解剖論、害虫害菌論、病理、栽桑、顯微鏡使用法、法規、氣象、肥料、土壤、理科
 - 其ノ他郡市町村其他ノ團體ノ請求ニ依リ會期三日間以上ニシテ講習生二十名以上ナルトキハ短期講習會ヲ開設ス其ノ科目ハ一定セス

金四八〇圓 技手月俸二圓二分
 金一〇八〇圓 主事補給十九人
 金一、四〇〇圓 分月俸平均五〇圓
 金四七、七九圓 蠶種検査吏員延五萬三千八百八十八人
 日給平均九〇錢
 金四〇、一三八圓 蠶種検査助手六萬一千七百五十一人
 日給平均六五錢
 金七、六六五圓 小使二十一人
 日給平均一圓
 金七、三三圓 雜役人夫九百二十八人
 日給平均七八錢
 金一、一六〇圓 支所長月額旅費
 金一、三四〇圓 技手月額旅費
 金五〇、四四八圓 技師技手普通旅費
 金四九、四四九圓 検査吏員採用召喚費
 金三七六圓 主事補給費
 金二、三一圓 被服費
 金一、〇五二圓 請慰費
 金一、七二四圓 所費
 金三、三六圓 修繕費
 計金一七四、三二七圓 建築費

七四

原蠶種製造所

- 一、本所ヲ丹羽郡布袋町ニ支所ヲ寶飯郡豐川町ニ設置ス
- 二、原蠶種ハ蠶種製造者ノ供用スル總蠶數八十萬蠶ノ内春蠶種三十萬蠶ニ對スル約四分(三四、六〇〇)蠶ノ秋蠶種五十萬蠶ニ對スル約一分四分(六五、四〇〇)蠶ヲ配付スル豫定ナリ
- 三、本年度ニ於テ施行スヘキ事業ノ項目左ノ如シ
 - 一、品種改良育
 - 二、一代雜種ノ比較
 - 三、品種保存育
 - 四、原蠶飼育
 - 五、其他蠶病蠶ノ生理、桑園、分析製絲ニ關スル試驗及調査
- 四、配付蠶種ノ品種
 - 春蠶 國蠶歐二七號 國蠶支 四號
 - 國蠶支 七號 國蠶日 一號
 - 秋蠶 國蠶日一〇七號 國蠶日一〇八號
 - 國蠶支 九號 國蠶支一〇一號等
- 五、講習生ヲ十月一日ヨリ翌年九月迄一ケ年間本所ニ收容シ蠶業ニ關スル學科及實習ヲ課ス
 - 講習生男五十人ニシテ科目左ノ如シ
 - 蠶業汎論、養蠶法、生理解剖論、害虫害菌論、病理、栽桑、顯微鏡使用法、法規、氣象、肥料、土壤、理科
 - 其ノ他郡市町村其他ノ團體ノ請求ニ依リ會期三日間以上ニシテ講習生二十名以上ナルトキハ短期講習會ヲ開設ス其ノ科目ハ一定セス

金三、六〇〇圓 技師給二人分
 俸平均一、八〇〇圓
 金八、六四〇圓 技手給八人分
 俸平均九〇圓
 金一、四四〇圓 主事補給二人分
 月俸平均六〇圓
 金五、八八〇圓 助手給十四人分
 月俸平均三九圓
 金一、二八七圓 雜給
 金三、三六圓 修繕
 金一、三、四六九圓 所費
 計金四六、〇六五圓

愛知縣

金六六三圓

金五〇圓

七五

旅費及手當
印刷費

施設事項	方法	經費豫算
蠶業諮問會	一、愛知縣蠶絲業同業組名聯合會ニ對シ技術員設置ヲ條件トシ補助金ヲ交付ス	金一三〇圓 金五〇圓 金一〇〇圓 計金七四二圓
同業組合	二、生絲製造同業組合ニ(検査施行ヲ條件トス)及蠶網同業組合(副業獎勵)ニ對シテ補助金ヲ交付ス	金一、〇〇〇圓
蠶絲業教育	三、郡市又ハ郡市以上ヲ地域トスル既設桑苗同業組合九ニシテ聯合會ヲ設置セシムトス 一、縣立蠶絲學校(幡豆郡西尾町)ハ豫科一年本科三年ノ修業年限ニシテ定員二百五十名 二、縣立農蠶學校(南設樂郡新城町)修業年限三ヶ年ニシテ定員三百名	補助金ナシ 金四四、二七九圓 金四三、八四〇圓
桑園ノ改良	一、郡市又ハ郡市以上ヲ地域トスル團體ヲ以テ桑樹ノ改植ヲ爲ス者若ハ該事業ヲ行フコトヲ條件トシテ郡市ヨリ町村其ノ他ノ團體ニ對シ獎勵金ヲ下付セル場合ハ其ノ事業費ニ對シ獎勵金ヲ交付セムトス	金四、〇〇〇圓

七六

通信運搬費
雜品費
雜費

静岡縣

方

法

經費

豫算

桑園改植獎勵費

桑園ノ改良

二、町村以下ノ團體ニ於テ稚蠶共同桑園ノ設置ヲ爲ス場合若ハ該事業ヲ行フ町村以下ノ團體ニ對シ獎勵金ヲ下付セル郡市又ハ郡市以上ヲ地域トスル團體ニ對シ其ノ事業費ニ對シ獎勵金ヲ交付セムトス 本年度設置豫定二十箇所一ヶ所平均二十圓交付ノ見込	金三〇〇圓	稚蠶共同桑園獎勵費
三、郡市又ハ郡市以上ヲ地域トスル團體ニ於テ見本桑園、德木共同苗圃ヲ設置シ或ハ接木講習會ヲ開設スルカ若ハ之ヲ行フコトヲ條件トシテ郡市又ハ團體ニ於テ町村以下ノ團體ニ對シ獎勵金ヲ交付スル場合縣ヨリ其ノ事業費ニ對シ獎勵金ヲ交付セムトス	金二、三〇〇圓	見本桑園、德木共同苗圃、接木講習會獎勵費
四、栽桑ニ關スル智識啓發普及ヲ圖ル爲講習會ヲ開設シ且桑園ノ經營並經濟的調査ヲ爲シ尙病虫害ノ發生ニ際シテハ實地指導ヲ爲サムトス	金四〇〇圓	桑園改良ニ關スル施設費
五、桑園ニ間作及綠肥ノ栽培ヲ講習講話實地指導等ニヨリ獎勵ス	別ニ經費ナシ	
六、桑ノ螟蛾及姬小蠹蟲驅除獎勵ノ爲駿東、濱名、磐田三郡ニ獎勵金ヲ交付ス	金三〇〇圓	害虫驅除獎勵費
七、産業技手十三名ヲ各郡ニ一名ツ、駐在セシメ郡産業技手ヲ兼テ且蠶業取締吏員ヲ兼務セシメ尙郡蠶絲同業組合ハ同技手ヲ囑託	金一〇、〇六二圓 平均月俸六四圓五〇錢 金四、四九五圓	産業技手十三人旅費

七七

<p>シ桑園、養蠶等指導獎勵ニ當ラシム</p> <p>一、養蠶組合獎勵ノ爲郡市又ハ郡市以上ヲ地區トスル團體ニ於テ左記各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フ場合獎勵金ヲ交付ス</p> <p>イ 養蠶組合ニ對シ技術員ヲ駐在セシムルコト</p> <p>ロ 技術員ヲ設置スル養蠶組合ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコト</p> <p>ハ 養蠶組合改良ノ爲講習講話其ノ他必要ナル施設ヲ爲スコト</p> <p>ニ 前各號ノ外適當ト認ムル共同事業ヲ行フ養蠶組合ニ對シ獎勵金ヲ交付スルコト</p> <p>二、養蠶組合獎勵、技術員設置及講習講話會開設獎勵ノ爲蠶絲同業組合聯合會ニ經費補助ヲ爲ス</p> <p>三、各郡市蠶絲同業組合ノ講習講話、技術員設置、品評會ノ開催、屑物整理、蠶種貯藏庫其ノ他一般施設事業ニ對シ補助ヲナス爲蠶絲同業組合聯合會ニ對シ補助金ヲ交付シ聯合會ハ之ヲ各郡市同業組合ニ配當交付ス</p> <p>四、飼育法改良ノ目的ヲ以テ主トシテ全芽育、條桑育ニ關スル講習會ヲ五日間ノ豫定ニテ開設セムトス</p> <p>五、養蠶組合理事者及養蠶組合教師ヲ講習生トシ主トシテ養蠶組合</p>	<p>金五五九圓 金一三〇圓 金九一七圓 金二六四圓 合計一五、四八〇圓</p> <p>養蠶組合獎勵費 補助手當 備品費 消耗品費 通信費 雜費</p>
<p>二、養蠶組合獎勵、技術員設置及講習講話會開設獎勵ノ爲蠶絲同業組合聯合會ニ經費補助ヲ爲ス</p> <p>三、各郡市蠶絲同業組合ノ講習講話、技術員設置、品評會ノ開催、屑物整理、蠶種貯藏庫其ノ他一般施設事業ニ對シ補助ヲナス爲蠶絲同業組合聯合會ニ對シ補助金ヲ交付シ聯合會ハ之ヲ各郡市同業組合ニ配當交付ス</p> <p>四、飼育法改良ノ目的ヲ以テ主トシテ全芽育、條桑育ニ關スル講習會ヲ五日間ノ豫定ニテ開設セムトス</p> <p>五、養蠶組合理事者及養蠶組合教師ヲ講習生トシ主トシテ養蠶組合</p>	<p>金八〇〇圓</p> <p>蠶絲同業組合聯合會補助</p>
<p>三、各郡市蠶絲同業組合ノ講習講話、技術員設置、品評會ノ開催、屑物整理、蠶種貯藏庫其ノ他一般施設事業ニ對シ補助ヲナス爲蠶絲同業組合聯合會ニ對シ補助金ヲ交付シ聯合會ハ之ヲ各郡市同業組合ニ配當交付ス</p> <p>四、飼育法改良ノ目的ヲ以テ主トシテ全芽育、條桑育ニ關スル講習會ヲ五日間ノ豫定ニテ開設セムトス</p> <p>五、養蠶組合理事者及養蠶組合教師ヲ講習生トシ主トシテ養蠶組合</p>	<p>金一、三〇〇圓</p> <p>蠶絲同業組合聯合會補助</p>
<p>四、飼育法改良ノ目的ヲ以テ主トシテ全芽育、條桑育ニ關スル講習會ヲ五日間ノ豫定ニテ開設セムトス</p> <p>五、養蠶組合理事者及養蠶組合教師ヲ講習生トシ主トシテ養蠶組合</p>	<p>經費區分シ難シ</p>

<p>經營法ニ關シ五日間ノ豫定ヲ以テ講習會ヲ開設セムトス</p> <p>六、全芽育、條桑育ノ比較經濟調査ノ爲當業者五名ニ之カ調査ヲ囑託ス</p> <p>一、蠶種同業組合會ニ於テ講習講話會、製造者大會、出敷前展覽會等蠶種改良ニ關スル施設事業ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>二、蠶種同業組合ニ於テ病毒豫知検査ノ爲掃帚、蠶兒、脫皮ハ微粒子検査ヲ行ヒ又種繭ノ發蛾促進検査ヲ行フ場合ニ對シ蠶種同業組合聯合會ヨリ補助金ヲ配當交付セシム</p> <p>一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>金一〇〇圓</p> <p>飼育法經濟調査費</p>
<p>一、蠶種同業組合會ニ於テ講習講話會、製造者大會、出敷前展覽會等蠶種改良ニ關スル施設事業ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>二、蠶種同業組合ニ於テ病毒豫知検査ノ爲掃帚、蠶兒、脫皮ハ微粒子検査ヲ行ヒ又種繭ノ發蛾促進検査ヲ行フ場合ニ對シ蠶種同業組合聯合會ヨリ補助金ヲ配當交付セシム</p> <p>一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>金三〇〇圓</p> <p>蠶種同業組合聯合會補助</p>
<p>一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>金一、六〇〇圓</p> <p>産業技師一人年</p>
<p>二、府縣同業組合教師養成場出身者、同程度以上ノモノヲ教師トシテ十二名以上ヲ雇入レ九月以上設置スルコト及教師四名ノ養成ヲ爲スコトヲ條件トシテ製絲同業組合ニ補助金ヲ交付ス</p> <p>一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ賀茂郡下田町、駿東郡沼津町、静岡市磐田郡見付町、濱松市ノ五ヶ所ニ常設シ尙出張所ヲ四月ヨリ十一月迄田方郡三島町、富士郡大宮町、磐田郡笠西村、濱名郡吉津村、引佐郡金指町ニ七月ヨリ九月迄周智郡奥山村ニ開設ス</p>	<p>金一、〇〇〇圓</p> <p>製絲同業組合補助</p>
<p>一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ賀茂郡下田町、駿東郡沼津町、静岡市磐田郡見付町、濱松市ノ五ヶ所ニ常設シ尙出張所ヲ四月ヨリ十一月迄田方郡三島町、富士郡大宮町、磐田郡笠西村、濱名郡吉津村、引佐郡金指町ニ七月ヨリ九月迄周智郡奥山村ニ開設ス</p>	<p>金二〇〇圓</p> <p>産業技師一人年</p> <p>金二二、七八二圓</p> <p>産業技師二七人</p> <p>内二人平均年俸金七三圓五人平均月俸五八圓五〇錢</p>

山梨縣

蠶種ノ改良	養蠶ノ改良	製絲ノ改良
<p>一、蠶種製造者共同シテ縣獎勵品種ノ原蠶種ヲ製造スル場合ハ技術員ヲ派遣シ指導ス</p> <p>二、縣獎勵品種ノ普及ヲ圖ル爲メ左記各號ノ事業ヲ行ヒ優良ト認ムル養蠶組合ニ獎勵金ヲ交付ス</p> <p>一、蠶ノ優良品種ヲ飼育スルコト 二、養蠶教師ヲ設置スルコト 三、共同事業ヲ行フコト</p> <p>一、縣ニ技術員ヲ常設シ指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>一、本所ヲ甲府市日向町ニ支所ヲ南都留郡瑞穂村ニ置ク</p> <p>二、本年度蠶種製造者數ハ五五〇人製造額ハ原蠶種八二四、八八〇噸普通蠶種製一〇二四、三三八枚平付一、四五四枚生繭取扱業者數一、〇五〇人桑苗生産業者數三八〇八蠶種行商者數一、一〇〇人同從業者數一、〇〇〇人生繭買業者數九、六〇〇人同從業者數一、七〇〇人桑苗買業者數三五〇人同從業者數一〇〇人ノ豫定ナリ</p>	<p>一、本所ヲ甲府市日向町ニ支所ヲ南都留郡瑞穂村ニ置ク</p> <p>二、本年度蠶種製造者數ハ五五〇人製造額ハ原蠶種八二四、八八〇噸普通蠶種製一〇二四、三三八枚平付一、四五四枚生繭取扱業者數一、〇五〇人桑苗生産業者數三八〇八蠶種行商者數一、一〇〇人同從業者數一、〇〇〇人生繭買業者數九、六〇〇人同從業者數一、七〇〇人桑苗買業者數三五〇人同從業者數一〇〇人ノ豫定ナリ</p>
<p>金二、四〇〇圓 月間ノ俸給</p> <p>金二、〇〇〇圓 養蠶組合獎勵費</p> <p>金二、〇〇〇圓 産業技術師一名年俸</p> <p>金九〇〇圓 産業技術師一名月俸</p> <p>金一、三三五圓 雜費</p> <p>金七〇〇圓 計金四、三九一圓</p>	<p>金一〇、八九三圓 教師養成費</p> <p>金八〇〇圓 技師一人年俸</p> <p>金一三、四四〇圓 技師二人月俸</p> <p>平均五、六〇〇圓 蠶種検査吏員給</p> <p>金二五、六〇〇圓 蠶種検査吏員給</p> <p>金九〇〇圓 同特別手当延六</p> <p>金一〇〇〇圓 蠶種検査吏員旅費</p> <p>金二、一一二圓 主事補四人月俸</p>	<p>平均四四圓 助手五人月俸平</p> <p>金一、八〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金一、三七八圓 臨時助手給</p> <p>金九三〇圓 同臨時助手給</p> <p>延六、二〇〇圓 人日給一五錢</p> <p>金一〇〇圓 小使三人月俸平</p> <p>金一〇〇圓 備人夫賃</p> <p>金六〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金六、〇〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金三、八六圓 均三〇圓</p> <p>金一、二六〇圓 均三〇圓</p> <p>金一、二六〇圓 均三〇圓</p> <p>金五、六八圓 均三〇圓</p> <p>計金一、三一〇圓</p> <p>金七、四〇〇圓 技師一人年俸一</p> <p>七〇〇圓 技師五人月俸平均七五圓</p> <p>主事補二人月俸平均五〇圓</p> <p>金一〇、七〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金九、二五九圓 均三〇圓</p> <p>金三、六二圓 均三〇圓</p> <p>計金二、七二三圓</p> <p>臨時費 金一九、六四二圓 夏秋蠶支所建設費</p>

八四

山梨縣

蠶業取締所	原蠶種製造所
<p>三、検査功程ハ吏員一人一日原蠶種検査四二〇噸普通蠶種歩合検査三十枚、再検査框製四十枚平付十枚ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ一人一分ナリ</p> <p>四、普通蠶種再検査ハ七〇四五二八枚ナリ</p> <p>五、再検査ノ手数料ハ框製平付一枚ニ付四錢ヲ徴收ス</p> <p>六、微粒子病豫防ノ爲メ補正検査ト豫知検査ヲ爲ス</p> <p>七、女子蠶種検査吏員ヲ養成スル爲メ四月一日ヨリ六月末迄蠶種検査講習ヲ蠶業取締所内ニ開キ五十六名ヲ養成スル豫定ナリ</p>	<p>一、西山梨郡甲運村ニ設置ス</p> <p>二、本年配付スベキ原蠶種ハ春蠶四萬三千二百噸夏秋蠶二萬五千四百噸ナリ而シテ蠶種製造者ノ供用スル原蠶種ハ春蠶二十三萬八千四百二十噸ニシテ一割七分ニ當リ夏秋蠶三十三萬二千二百六十八噸ニシテ八分ニ當ル豫定ナリ</p> <p>三、夏秋蠶用原蠶種製造ノ爲メ支所ノ建設ヲ爲ス</p> <p>四、期間一ヶ年ノ研究生十五名ヲ養成スル豫定ナリ</p>
<p>平均四四圓 助手五人月俸平</p> <p>金一、八〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金一、三七八圓 臨時助手給</p> <p>金九三〇圓 同臨時助手給</p> <p>延六、二〇〇圓 人日給一五錢</p> <p>金一〇〇圓 小使三人月俸平</p> <p>金一〇〇圓 備人夫賃</p> <p>金六〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金六、〇〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金三、八六圓 均三〇圓</p> <p>金一、二六〇圓 均三〇圓</p> <p>金一、二六〇圓 均三〇圓</p> <p>金五、六八圓 均三〇圓</p> <p>計金一、三一〇圓</p> <p>金七、四〇〇圓 技師一人年俸一</p> <p>七〇〇圓 技師五人月俸平均七五圓</p> <p>主事補二人月俸平均五〇圓</p> <p>金一〇、七〇〇圓 均三〇圓</p> <p>金九、二五九圓 均三〇圓</p> <p>金三、六二圓 均三〇圓</p> <p>計金二、七二三圓</p> <p>臨時費 金一九、六四二圓 夏秋蠶支所建設費</p>	<p>八五</p>

滋賀縣

施設事項	方	法	經費豫算
桑園ノ改良	<p>一、蠶絲業獎勵規程ニ依リ郡市以上ヲ區域トスル團體ニ於テ左記各號ノ全部又ハ一部ヲ行フ場合ニ獎勵金ヲ交付ス</p> <p>(イ)桑園改設ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ但シ桑園改良ノ目的ヲ以テ廢止シタル桑園ニ代フル爲新設反別ニ對シ亦同シ</p> <p>(ロ)知事ノ定メタル條件ニ依リ特殊桑園ヲ設置シタルトキ</p> <p>一、縣ニ産業技手専務二名兼務二名ヲ設ケ蠶業取締ヲナス外養蠶桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p> <p>二、各郡ニ技術員ヲ設置シ蠶絲業ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム本年設置數二十五名トス</p> <p>三、縣農會ニ於ケル左記事業ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>(イ)郡農會設置技術員獎勵費補助(ロ)市町村農會技術員設置獎勵費補助(ハ)養蠶組合設置獎勵費補助</p>	<p>金四、五〇〇圓</p> <p>桑園改良獎勵費但シ一反歩ニ對シ約金五圓交付セムトス</p> <p>經費豫算區分シ難シ</p> <p>金一四、三一六圓 俸給 金五、二九四圓 慰勞 金三六〇圓 慰勞 俸給一四、三一六圓ノ千分ノ二十 五、外ニ郡農會ヨリ三割五分支出 計金一九、八〇五圓</p> <p>本年度縣農會總經費豫算六七、六四五圓六八錢ニ對シ金壹五、〇〇〇圓ヲ交付ス</p> <p>蠶絲業ニ關スル分 養蠶組合獎勵費約貳、壹〇〇圓</p>	

施設事項	方	法	經費豫算
養蠶ノ改良	<p>四、蠶絲業獎勵規程ニ依リ郡市農會ニ於テ養蠶組合ノ設置並之カ發達ヲ圖ル爲左記各號ノ内四以上ノ事項ヲ施設セシメ又ハ町村其他ノ團體ニ對シ之カ施設ヲ條件トシテ各獎勵金又ハ補助金ヲ交付スル場合ニ之ヲ交付ス</p> <p>(イ)組合員ハ貳拾名以上ナルコト(ロ)技術員ヲ僱聘スルコト(ハ)縣ノ獎勵スル本縣産蠶種ヲ購入スルコト(ニ)蠶種ノ共同催育及種蠶共同飼育ヲナスコト(ホ)蠶業用品ノ共同購入及成繭ノ共同販賣ヲ行フコト(ヘ)桑園ノ改良整理ヲ行フコト(ト)蠶室ノ補修ヲナスコト(チ)基本財産ノ造成ヲナスコト</p> <p>五、蠶業ノ改良發達ヲ計ラム爲縣下蠶業樞要地ニ於テ年々三、四回蠶絲業講習會ヲ開催ス</p> <p>六、縣ニ於テ視察員ヲ囑託シ管外ニ派遣シ蠶絲業ニ關スル視察調査ヲナサシム</p> <p>七、大日本蠶絲會滋賀支會ヲシテ蠶絲業共進會ヲ開催セシメ補助金ヲ交付ス</p>	<p>金三、五〇〇圓</p> <p>○技術員費補助 郡農會市町村農會技術員獎勵費約壹壹、六〇〇圓(蠶絲業技術員ヲ含ム)</p> <p>養蠶組合設置獎勵補助金</p> <p>金九〇六圓 蠶業講習會費</p> <p>金一五〇圓 視察員手當三人分平均五〇圓</p> <p>金二〇〇圓 品評會補助費</p>	

<p>一、縣ニ産業技師一名ヲ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p> <p>二、蠶絲業講習規程ニ依リ製絲教師拾名ヲ養成シ町村其他ノ團體ニ</p>	<p>金一、八〇〇圓 技師一人年俸 金一、一九五圓 技師一人旅費 金四五圓 技師慰勞金</p>
--	---

桑園ノ改良	養蠶ノ改良	蠶種ノ改良	製絲ノ改良
補助金ヲ交付ス 養蠶組合ヲシテ一反歩以上ノ稚蠶共同桑園ヲ設置セシメ補助金ヲ交付スルコト但シ組合員少數ノ場合ハ五畝步迄下スコトヲ得	一、郡市費ヲ以テ蠶業技術員ヲ常置シ左記ノ事項ヲ行フトキハ一郡市一名ニ限リ其ノ技術員ノ俸給旅費ニ對シ補助金ヲ交付ス (イ)前實改良普及獎勵ヲ行フコト(ロ)蠶業ノ講習講話ヲ行フコト(ハ)育蠶ノ實地指導ヲ爲スコト(ニ)養蠶組合ノ獎勵及監督指導ヲ行フコト(ホ)桑園ノ改良獎勵ヲ行フコト(ヘ)蠶業ニ關スル調査ヲ爲スコト 二、縣養蠶組合聯合會ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付シ養蠶組合ノ發達並養蠶ノ改良ヲ圖ラムトス	一、縣ハ蠶種同業組合聯合會ニ對シ補助金ヲ交付シ聯合會ハ各蠶種同業組合ニ於テ病毒豫知検査ヲ行フ經費ニ對シ補助ス 一、製絲擔當ノ産業技師一人産業技師三人ヲ常置ス	
金一、〇〇〇圓	金六、〇〇〇圓	金七、〇〇〇圓	金八、〇〇〇圓
桑園改良費補助	蠶業技術員補助	養蠶組合聯合會補助	蠶種病毒豫知検査補助
			技師一名年俸均八七圓 技師三名月俸平均八七圓 旅費 試驗 雜費 與費
			金一、八〇〇圓 金三、一三二圓 金二、一〇九圓 金二、一〇九圓 金六、〇〇〇圓 金一、二三三圓 金一、二三三圓 計金七、五一二圓三〇錢

蠶業取締所

蠶業取締所	
一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ岐阜、大垣、御嵩、中津、高山ノ五ヶ所ニ常置ス 五月一日ヨリ翌年一月迄ノ期間内ニ於テ竹ヶ鼻、美濃、八幡、揖斐、太田、東白川、東野、岩村、坂下、落合、土岐、萩原、古川ノ十三ヶ所ニ出張所ヲ設置ス 二、大正十一年度蠶種製造者數六百五十八人原蠶種製造豫定額百八十八萬蠶普通蠶種製造豫定額五千六百萬蠶 三、生蠶取扱者四千三百二十四人蠶種行商者千二百九十七人桑苗生産者二百十四人 四、検査功程ハ一人ニ付原蠶種ハ四百蠶普通蠶種ハ歩合検査九百蠶再検査千四百九十九蠶蠶兒病毒検査ハ八百鏡面トス 五、普通蠶種再検査手數料一枚ニ付病毒百分ノ四未滿三錢百分ノ四以上五錢トシ八十萬枚原蠶種検査手數料六千四百二十九枚一枚一五錢 六、蠶種検査吏員養成ノ目的ヲ以テ十二月ヨリ三箇月ノ期間各支所ニ於テ女子蠶業講習ヲ開設シ約二百人ヲ養成セムトス講習生ハ高等小學校卒業若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者トス	
金六四、一三七圓 技師一人一、四〇〇圓 技師二人平均一、二〇〇圓 技師三人平均一、二〇〇圓 技師四人平均一、二〇〇圓 技師五人平均一、二〇〇圓 技師六人平均一、二〇〇圓 技師七人平均一、二〇〇圓 技師八人平均一、二〇〇圓 技師九人平均一、二〇〇圓 技師十人平均一、二〇〇圓 技師十一人平均一、二〇〇圓 技師十二人平均一、二〇〇圓 技師十三人平均一、二〇〇圓 技師十四人平均一、二〇〇圓 技師十五人平均一、二〇〇圓 技師十六人平均一、二〇〇圓 技師十七人平均一、二〇〇圓 技師十八人平均一、二〇〇圓 技師十九人平均一、二〇〇圓 技師二十人平均一、二〇〇圓 技師二十一人平均一、二〇〇圓 技師二十二人平均一、二〇〇圓 技師二十三人平均一、二〇〇圓 技師二十四人平均一、二〇〇圓 技師二十五人平均一、二〇〇圓 技師二十六人平均一、二〇〇圓 技師二十七人平均一、二〇〇圓 技師二十八人平均一、二〇〇圓 技師二十九人平均一、二〇〇圓 技師三十人平均一、二〇〇圓 技師三十一人平均一、二〇〇圓 技師三十二人平均一、二〇〇圓 技師三十三人平均一、二〇〇圓 技師三十四人平均一、二〇〇圓 技師三十五人平均一、二〇〇圓 技師三十六人平均一、二〇〇圓 技師三十七人平均一、二〇〇圓 技師三十八人平均一、二〇〇圓 技師三十九人平均一、二〇〇圓 技師四十人平均一、二〇〇圓 技師四十一人平均一、二〇〇圓 技師四十二人平均一、二〇〇圓 技師四十三人平均一、二〇〇圓 技師四十四人平均一、二〇〇圓 技師四十五人平均一、二〇〇圓 技師四十六人平均一、二〇〇圓 技師四十七人平均一、二〇〇圓 技師四十八人平均一、二〇〇圓 技師四十九人平均一、二〇〇圓 技師五十人平均一、二〇〇圓 技師五十一人平均一、二〇〇圓 技師五十二人平均一、二〇〇圓 技師五十三人平均一、二〇〇圓 技師五十四人平均一、二〇〇圓 技師五十五人平均一、二〇〇圓 技師五十六人平均一、二〇〇圓 技師五十七人平均一、二〇〇圓 技師五十八人平均一、二〇〇圓 技師五十九人平均一、二〇〇圓 技師六十人平均一、二〇〇圓 技師六十一人平均一、二〇〇圓 技師六十二人平均一、二〇〇圓 技師六十三人平均一、二〇〇圓 技師六十四人平均一、二〇〇圓 技師六十五人平均一、二〇〇圓 技師六十六人平均一、二〇〇圓 技師六十七人平均一、二〇〇圓 技師六十八人平均一、二〇〇圓 技師六十九人平均一、二〇〇圓 技師七十人平均一、二〇〇圓 技師七十一人平均一、二〇〇圓 技師七十二人平均一、二〇〇圓 技師七十三人平均一、二〇〇圓 技師七十四人平均一、二〇〇圓 技師七十五人平均一、二〇〇圓 技師七十六人平均一、二〇〇圓 技師七十七人平均一、二〇〇圓 技師七十八人平均一、二〇〇圓 技師七十九人平均一、二〇〇圓 技師八十人平均一、二〇〇圓 技師八十一人平均一、二〇〇圓 技師八十二人平均一、二〇〇圓 技師八十三人平均一、二〇〇圓 技師八十四人平均一、二〇〇圓 技師八十五人平均一、二〇〇圓 技師八十六人平均一、二〇〇圓 技師八十七人平均一、二〇〇圓 技師八十八人平均一、二〇〇圓 技師八十九人平均一、二〇〇圓 技師九十人平均一、二〇〇圓 技師九十一人平均一、二〇〇圓 技師九十二人平均一、二〇〇圓 技師九十三人平均一、二〇〇圓 技師九十四人平均一、二〇〇圓 技師九十五人平均一、二〇〇圓 技師九十六人平均一、二〇〇圓 技師九十七人平均一、二〇〇圓 技師九十八人平均一、二〇〇圓 技師九十九人平均一、二〇〇圓 技師一百人平均一、二〇〇圓	
金一、一四〇圓 金二、七〇〇圓 金五、三二四圓 計金九、一六四圓	金一、一四〇圓 金二、七〇〇圓 金五、三二四圓 計金九、一六四圓
原蠶種製造所(稻葉郡長良村) 大井原蠶種製造所(惠那郡大井町) 高山原蠶種製造所(大野郡大名田村)	原蠶種製造所(左ノ三箇所ニ設置ス)

長野縣

施設事項	方法	經費	豫算
原蠶種製造所	<p>二、業務ノ種類左ノ如シ</p> <p>原蠶種製造配付、蠶ニ關スル試験 桑ニ關スル試験</p> <p>三、本年度製造配付豫定數</p> <p>春蠶種三萬噸(當業者掃立高ノ約五%六)</p> <p>秋蠶種三萬五千噸(當業者掃立高ノ約%二三)</p> <p>本年度製造配付スヘキ品種名</p> <p>四、國蠶日一號同支四號同歐七號特大支那二十號(以上春蠶)</p> <p>國蠶日一〇七號同支九號同支一〇一號青熟(以上秋蠶)</p>	<p>延一、〇九五</p> <p>人日給九〇〇</p> <p>〇〇九五人日給一〇〇</p> <p>日給一〇〇</p> <p>金一、六四八</p> <p>金九、三六八</p> <p>金七、二五〇</p> <p>金三、八七〇</p> <p>(俸給年額百分ノ二五)</p> <p>計金三、二八六</p>	<p>延一、〇九五</p> <p>人日給九〇〇</p> <p>〇〇九五人日給一〇〇</p> <p>日給一〇〇</p> <p>金一、六四八</p> <p>金九、三六八</p> <p>金七、二五〇</p> <p>金三、八七〇</p> <p>(俸給年額百分ノ二五)</p> <p>計金三、二八六</p>
蠶業教育	<p>一、縣立農林學校ニ大正九年度ヨリ蠶業科ヲ設ケ修業年限三ヶ年ニシテ定員百五十人ヲ養成ス尙ホ農業科ノ一部トシテ蠶業ニ關スル教育ヲ爲ス</p> <p>二、蠶業者蠶種製造者生絲製造者ノ各團體聯合シテ蠶絲業調査會ヲ設置シ蠶絲業ニ關スル各種ノ調査研究ヲ行ヒ新業ノ改良發達ヲ圖ラムトシ之ニ對シ縣ヨリ補助金ヲ交付ス</p>	<p>經費區分シ難シ</p>	<p>蠶絲業調査會補助</p>
蠶絲業調査會	<p>一、縣ニ産業技術師産業技手各二名ヲ常置シ蠶業獎勵並桑園改良ニ關スル指導獎勵ノ事務ニ當ラシム</p> <p>二、郡制廢止ニ先チ郡費支辨ノ郡蠶業技術員ハ之ヲ縣ニ移管シテ郡ニ駐在セシメ縣ノ獎勵施設ニ順應シ桑園ノ改良並養蠶獎勵ノ事務ニ從事セシム</p> <p>三、桑園ノ改良ノ指導者タルヘキ者ヲ養成スルノ目的ヲ以テ講習生約五十名ヲ募集シ二週間栽培ニ關スル學理及實習ヲ習得セシムルモノトス</p> <p>四、桑品種改良並優良桑苗ノ生産ヲ獎勵スル爲各郡市ニ對シ講習會ノ開催ヲ獎勵シ縣ニ於テ講習講師ヲ派遣スルモノトス本年度ハ一郡三ヶ所一市一ヶ所三日間合計五十一ヶ所開設ノ豫定ナリ</p> <p>五、桑樹病蟲害驅除豫防ノ爲大正九年以來各郡蠶業技術員ニ豫防委員ヲ命ジ該事務ニ從事セシメツ、アリ尙一層豫防驅除ニ努メントス</p> <p>六、左記各種ノ試験ヲ爲行フ大正七年縣立農事試驗場ノ設備ヲ擴張</p>	<p>金二、八〇〇</p> <p>金三、〇四〇</p> <p>金三、四七〇</p> <p>金一、九四〇</p> <p>金一、三四〇</p> <p>計金八、九五八</p> <p>經費ハ郡駐在産業職員費金十四萬二千二百二十三圓ノ内ニ含ム</p> <p>金二、一〇〇</p> <p>金二、〇〇〇</p> <p>計金七、二六〇</p> <p>金一、七一二</p> <p>金五〇九</p> <p>經費分割シ難シ</p> <p>九五</p>	<p>技術師二名俸給</p> <p>技手二名俸給</p> <p>旅費</p> <p>賞金</p> <p>養蠶教師試驗諸費</p> <p>其他</p> <p>講習師招聘費</p> <p>桑接木講習會獎勵費</p> <p>桑樹病蟲害豫防驅除監督費</p>

長野縣

施設事項	方法	經費	豫算
桑園改良	<p>二、業務ノ種類左ノ如シ</p> <p>原蠶種製造配付、蠶ニ關スル試験 桑ニ關スル試験</p> <p>三、本年度製造配付豫定數</p> <p>春蠶種三萬噸(當業者掃立高ノ約五%六)</p> <p>秋蠶種三萬五千噸(當業者掃立高ノ約%二三)</p> <p>本年度製造配付スヘキ品種名</p> <p>四、國蠶日一號同支四號同歐七號特大支那二十號(以上春蠶)</p> <p>國蠶日一〇七號同支九號同支一〇一號青熟(以上秋蠶)</p>	<p>延一、〇九五</p> <p>人日給九〇〇</p> <p>〇〇九五人日給一〇〇</p> <p>日給一〇〇</p> <p>金一、六四八</p> <p>金九、三六八</p> <p>金七、二五〇</p> <p>金三、八七〇</p> <p>(俸給年額百分ノ二五)</p> <p>計金三、二八六</p>	<p>延一、〇九五</p> <p>人日給九〇〇</p> <p>〇〇九五人日給一〇〇</p> <p>日給一〇〇</p> <p>金一、六四八</p> <p>金九、三六八</p> <p>金七、二五〇</p> <p>金三、八七〇</p> <p>(俸給年額百分ノ二五)</p> <p>計金三、二八六</p>
蠶業教育	<p>一、縣立農林學校ニ大正九年度ヨリ蠶業科ヲ設ケ修業年限三ヶ年ニシテ定員百五十人ヲ養成ス尙ホ農業科ノ一部トシテ蠶業ニ關スル教育ヲ爲ス</p> <p>二、蠶業者蠶種製造者生絲製造者ノ各團體聯合シテ蠶絲業調査會ヲ設置シ蠶絲業ニ關スル各種ノ調査研究ヲ行ヒ新業ノ改良發達ヲ圖ラムトシ之ニ對シ縣ヨリ補助金ヲ交付ス</p>	<p>經費區分シ難シ</p>	<p>蠶絲業調査會補助</p>
蠶絲業調査會	<p>一、縣ニ産業技術師産業技手各二名ヲ常置シ蠶業獎勵並桑園改良ニ關スル指導獎勵ノ事務ニ當ラシム</p> <p>二、郡制廢止ニ先チ郡費支辨ノ郡蠶業技術員ハ之ヲ縣ニ移管シテ郡ニ駐在セシメ縣ノ獎勵施設ニ順應シ桑園ノ改良並養蠶獎勵ノ事務ニ從事セシム</p> <p>三、桑園ノ改良ノ指導者タルヘキ者ヲ養成スルノ目的ヲ以テ講習生約五十名ヲ募集シ二週間栽培ニ關スル學理及實習ヲ習得セシムルモノトス</p> <p>四、桑品種改良並優良桑苗ノ生産ヲ獎勵スル爲各郡市ニ對シ講習會ノ開催ヲ獎勵シ縣ニ於テ講習講師ヲ派遣スルモノトス本年度ハ一郡三ヶ所一市一ヶ所三日間合計五十一ヶ所開設ノ豫定ナリ</p> <p>五、桑樹病蟲害驅除豫防ノ爲大正九年以來各郡蠶業技術員ニ豫防委員ヲ命ジ該事務ニ從事セシメツ、アリ尙一層豫防驅除ニ努メントス</p> <p>六、左記各種ノ試験ヲ爲行フ大正七年縣立農事試驗場ノ設備ヲ擴張</p>	<p>金二、八〇〇</p> <p>金三、〇四〇</p> <p>金三、四七〇</p> <p>金一、九四〇</p> <p>金一、三四〇</p> <p>計金八、九五八</p> <p>經費ハ郡駐在産業職員費金十四萬二千二百二十三圓ノ内ニ含ム</p> <p>金二、一〇〇</p> <p>金二、〇〇〇</p> <p>計金七、二六〇</p> <p>金一、七一二</p> <p>金五〇九</p> <p>經費分割シ難シ</p> <p>九五</p>	<p>技術師二名俸給</p> <p>技手二名俸給</p> <p>旅費</p> <p>賞金</p> <p>養蠶教師試驗諸費</p> <p>其他</p> <p>講習師招聘費</p> <p>桑接木講習會獎勵費</p> <p>桑樹病蟲害豫防驅除監督費</p>

長野縣

一、工業試驗場製絲部ニ産業技師一名産業技手七名産業主事補一名ヲ置キ、原蠶種製造所試驗育繭ノ製絲試驗、繭質ト絲質トノ關係試驗、製絲用器械器具ノ試作研究製絲技術ノ改善向上ニ關スル試驗研究等ヲ行ヒ本年度ヨリハ新ニ製絲用燃料ノ電化ニ關スル試驗及當業者ノ依頼ニ應ジ生絲ノ品位及正量ノ検査ヲ行フ爲メ技手二名ヲ増員ス又既定ノ施設計劃遂行ノ爲メ煮繭室及附屬器械ヲ新設シ之ニ伴ヒ繭取扱乾燥室、倉庫、物置、寄宿舎等ノ移轉ヲ行フヘク之カ經費ヲ計上セリ

技師一名俸給	金三、二〇〇圓
技手七名俸給	金七、九八〇圓
平均五名俸給	金六、〇〇〇圓
主事補一名俸給	金二、八八〇圓
平均四名俸給	金八、六〇七圓
平均三名俸給	金九、三三五圓
平均二名俸給	金三、二九〇圓
平均一名俸給	金五、〇〇〇圓
小使	金六、〇〇〇圓
宿舍	金三、四一八圓
旅費	金四、七二〇圓
賞賜	金七、五九〇圓
女子講習生賞賜	金三、五九〇圓
手當	金九、三三五圓
備用品	金二、八五〇圓
印刷	金二、〇〇〇圓
通信	金五、〇〇〇圓
圖書	金五、〇〇〇圓
標本	金三、五〇〇圓
修繕	金一、八五〇圓
試驗器具	金五、〇〇〇圓
機械器具	金二、〇〇〇圓
購料	金二、〇〇〇圓

1011

二、工業試驗場ニ於テ製絲工女養成所ノ教師タルヘキ者ヲ一ケ年ヲ期間トシ十名ヲ養成スルモノトス

三、層繭整理ノ普及ヲ圖ルヘク郡市町村、農會等ノ講習會ノ教師タルヘキモノヲ工業試驗場ニ於テ秋期二ケ月間約二十五名養成ス

四、製絲現業員(男子檢査)ニ製絲ニ關スル學理ヲ講習スルノ必要ヲ認メ冬期休業ノ季ヲ利用シ三ケ月間講習ヲ行フモノトス

一、蠶品種改良ニ關スル試驗ハ現在縣立三原蠶種製造所ニ於テ施行シツ、アリシカ本年度ヨリ徹底的ニ行ハムトスル品種統一事業ノ完成上其設備並方法等ニ於テ遺憾ノ點少ナカラサルヲ以テ蠶ノ蠶種、生絲、養蠶三業者ノ代表的決議ヲ參酌シ之ヲ一ケ所ニ統一シテ完全ナル試驗機關ヲシメムカ爲長野市附近ニ蠶業試驗場ヲ新設シテ品種ニ關スル研究ヲ行ヒ品種統一事業ノ完成ヲ期セムトス

蠶業試驗場費	金二、七二〇圓
臨時部建築費	金八、二九〇圓
合計	金一〇、〇一〇圓
大正十一年度經常部	金三、四六七圓
臨時部	金一、〇〇〇圓
合計	金四、四六七圓
大正十二年度	金九、八四九圓
經常部	金一、二三四圓
臨時部	金一、六四三圓
合計	金二、八八七圓

1011

宮城縣

製絲ノ改良

蠶業取締所

一、産業技師一名ヲ常設シ指導獎勵ニ當ラシム

- 一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ刈田郡白石町、伊具郡角田町、亙理郡亙理町、遼田郡涌谷町、栗原郡築館町、登米郡登米町ニ常設シ更ニ四月ヨリ十二月迄ノ期間出張所ヲ柴田郡大河原町、伊具郡備失間村、加美郡中新田町、牡鹿郡石巻町ニ置ク
- 二、本年製造者數二百人製造高原蠶種四十萬蛾普通蠶種一千百萬蛾蠶種行商者二百八十名生繭賣買者二千七百名桑苗生産者二百名ノ豫定ナリ
- 三、検査行程ハ一人一日ニ付原蠶種七百鏡面普通蠶種千二百六十鏡面ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シテ二人五分ノ豫定ナリ
- 四、検査手数料ハ權製一枚五錢ヲ徴收シ二十三萬枚ノ豫定ナリ

金二、〇〇〇圓
 金五、八三〇圓
 金一、〇七〇圓
 計金二、六五〇圓

産業技師
 産業技師及取締
 吏員給

金一、四〇〇圓
 金一、一七六圓

産業技師
 産業技師及取締
 吏員給

産業技師
 月給六二圓
 八人
 取締吏員
 月給四八圓
 十三人
 各九ヶ月分
 産業技師及書
 記給

産業主事補
 月給四三圓
 一人
 書記
 月給二三圓
 一人
 各九ヶ月分
 蠶種検査吏員給
 一人日給一圓〇二錢
 延九、一一一
 一人日給八三錢
 延一〇〇日分
 一人日給八〇錢
 延三六五日分

金九、二九四圓
 一人日給一圓〇二錢
 延九、一一一
 一人日給八三錢
 延一〇〇日分
 一人日給八〇錢
 延三六五日分

金五、九〇〇圓
 金一、九〇八圓
 金六、八〇八圓
 金一、五〇四圓
 金一、四九〇圓
 計金五〇、四三八圓

備用品
 通信運搬
 印刷費
 雜借料
 惠與

金一、四四五圓
 一年給一、四〇〇圓
 一人四、五〇圓
 一人

産業技師給

金一、九二〇圓
 月給八〇圓
 二人

産業技師給

金五、一六〇圓
 月給四三圓
 一人

産業主事補給

金一、三二四圓
 月給三三圓
 三人

助手給

金二、〇四〇圓
 月給一七圓
 一人

小使給

金三、四八〇圓
 月給一七圓
 一人

常農夫給

金二、四〇〇圓
 月給一七圓
 一人

常農夫給

金一、〇〇〇圓
 一人日給一圓二四圓

所惠與

金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

金二、〇〇〇圓
 金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

金一、一五三圓

備用品
 通信運搬費

原蠶種製造所

宮城縣

- 一、亙理郡亙理町ニ設置ス
- 二、業務ノ種別
 (イ)原蠶種ノ製造配付
 (ロ)試験及調査
 (ハ)講習及講話
- 三、本年度配付原蠶種豫定數量ハ春蠶種二萬五千蛾秋蠶種一萬五千蛾ニシテ其品種名左ノ如シ(有償配付一蛾二錢五厘)
 (イ)春 蠶
 國蠶日一號 國蠶支四號 諸桂 國蠶歐七號
 (ロ)秋 蠶
 國蠶日一〇六號 國蠶支一〇一號 國蠶支四號 諸桂
- 四、本年度施行スヘキ試験調査ノ項目左ノ如シ
 (イ)桑ニ關スルモノ
 仕立法試験、施肥試験
 (ロ)蠶ニ關スルモノ
 品種改良試験(秋)、飼育法試験

一一三

宮城縣

<p>五、講習生養成 蠶業ニ關スル學理及技術普及ノ爲メ修業年限一ケ年ノ講習生十 五名ヲ養成ス右講習生ニ對シテハ在學中一ケ月一人金拾圓ノ手 當ヲ給ス</p>	<p>印刷費 一三〇〇圓 雜費 八九〇圓 金五、八三三圓 事 業費 備品費 八〇圓 消耗品費 六五〇圓 桑葉購入費 一、五〇〇圓 講習生補助費 二〇〇圓 人夫賃 一、八〇〇圓 桑園費 一、八〇〇圓 桑樹栽培試驗費 一、五〇〇圓 雜費 一、四〇〇圓 計金一四、六三七圓</p>
<p>一、縣立宮城農學校ニ養蠶別科ヲ置ク其修業年限一ケ年定員三十名 現在收容人員六名ナリ</p>	<p>經費區分シ難シ</p>
<p>二、郡立亙理蠶業學校、加美蠶業學校及伊美蠶業學校ニ補助金ヲ交 付ス、其修業年限定員、現在收容人員左ノ如シ</p>	<p>亙理蠶業學校補助 金五〇〇圓 加美蠶業學校補助 金七五〇圓 伊具農蠶學校補助 金二〇〇圓 計金一、四五〇圓</p>
<p>伊具 別科 一ケ年 五〇名 加美 別科 二ケ年 一〇〇名 亙理 別科 三ケ年 一五〇名 修業年限定員 收容人員 一七五名 內 男八八名 女八七名</p>	

福島縣

<p>施設事項</p>	<p>桑園ノ改良</p>	<p>經費豫算</p>
<p>方</p>	<p>一、縣ニ産業技師一名ヲ常置シ裁桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシメ産 業主事補一名ヲ常置シ其ノ事務ヲ取扱ハシム</p> <p>二、郡、市又ハ郡、市農會等ニ於テ蠶業獎勵ノ爲メ桑苗ノ生産及其 ノ無償配布模範桑園ノ設置又ハ桑園改良ノ爲メ必要ナル施設ヲ ナスカ若クハ之ヲ行フコトヲ條件トシテ町村、町村農會又ハ養 蠶組合等ノ團體ニ對シ補助金ヲ交付スルトキ及地方ノ事情ニヨ リ特ニ必要アリト認ムルトキハ桑苗ノ生産及其ノ有償配布ヲナ スコトヲ條件トシテ町村、町村農會、又ハ養蠶組合等ノ團體ニ 補助金ヲ交付スル郡市又ハ郡市農會ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>三、縣主催ニテ高等裁桑講習會(一、二ケ所)普通裁桑講習會開設 (十七ケ所即チ各郡、一ケ所)</p>	<p>技師一名年俸 金一、二〇〇圓 主事補給一人月 金八四〇圓 其旅 金九〇〇圓 他費 金一三一圓 計金三、〇七一圓</p> <p>金六、〇〇〇圓</p> <p>金一、〇一六圓</p> <p>金三、〇〇〇圓</p>
<p>福島縣</p>	<p>一、郡市又ハ郡、市農會ニ於テ蠶業獎勵ノ爲メ蠶兒飼育技術ノ改良 及共同經營ヲ目的トスル常設養蠶組合ニ對シ補助金ヲ交付ス</p>	<p>一一五</p>

蠶業ノ改良	蠶種ノ改良	製絲ノ改良
<p>二、生徒ノ教養蠶見桑ニ關スル試験研究ヲ行フ爲メ蠶業講習所ヲ設置スルカ又ハ之レヲ行フコトヲ條件トシテ郡又ハ同業組合ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>三、福島蠶業組合聯合會ニ於テ斯業ノ改善發達ヲ圖ル爲メ上級改良品評會、講習講話會、會報ノ發行等ノ事業ヲナスヲ以テ其事費ニ對シ補助金ヲ交付ス</p> <p>四、養蠶組合ノ堅實ナル發達ヲ獎勵スル目的ヲ以テ優良養蠶組合ノ表彰ヲナス</p> <p>五、養蠶法ノ改良ヲ促ス目的ヲ以テ印刷物ヲ配布ス</p>	<p>一、蠶種製造ニ關スル講習會ヲ開催ス</p> <p>一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>二、製絲同業組合ニ於テ技術員養成ノ目的ヲ以テ東京高等蠶絲學校製絲教養養成科、蠶業試験場講習生、生絲検査所等ニ修學スル者ニ對シ學費ヲ補助スル施設ヲナスヲ以テ之ニ對シ金千圓其他ノ事業ニ金三百圓ヲ補助ス</p> <p>三、高等製絲講習會開設一ヶ所</p>
<p>金一、二〇〇圓 四ヶ所一ヶ所 金三〇〇圓</p>	<p>金一、七〇〇圓 金八三〇圓 計金二、五九二圓</p> <p>金一、三〇〇圓</p> <p>金一、七九圓</p> <p>金二、四〇〇圓 年俸一、二〇〇圓 金三三、五一六圓</p>	<p>取締吏員給一八 八ヶ月分 検査吏員給三〇 〇人平均日給一 〇一五錢 主事補及書記給 一五八平均月俸三 七圓 助手給助 手七、四九〇人平均日給 五、六一七圓五錢 検査助手一 一八、二七一入平均日給五 五錢 月額旅費金二、七七七圓六三錢 普通旅費金二、三九二圓 金二、八四一圓八二錢 小使其他雜費修繕費 計金二〇六、四九六圓</p>

蠶業取締所
<p>三春町、相馬郡原町、若松市ニ常設シ出張所ヲ南會津郡伊北村只見及双葉郡久之濱町ニ常設シ五月一日ヨリ十一月二十日迄ニ出張所ヲ岩瀬郡須賀川町、西白河郡白河町、田村郡小野新町、同郡常葉町ニ置ク</p> <p>二、蠶種製造者ハ八百人蠶種製造額ハ原蠶種二百三十五萬蠶普通蠶種五千二百三十五萬蠶生繭取扱場所ニ有ルモノ六千場所ヲ有セサル賣買者七千五百蠶種行商者四千桑苗生産者千三百名ノ豫定ナリ</p> <p>三、母蛾検査ノ功程ハ吏員一人一日ニ付原蠶種ニアリテハ七百錢面普通蠶種ハ九五〇蠶平均ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ二人五分ナリ</p> <p>四、普通蠶種再検査ハ産額ノ五割ノ豫定ニシテ検査手数料ハ框架一枚三錢平付一枚二錢ヲ徴收ス</p> <p>五、蠶業取締所掛田支部ヲ建築スル豫定ナリ</p> <p>一、本所ヲ伊達郡梁川町ニ支所ヲ田村郡小野新町ニ置キ本所ニ於テハ主トシテ春蠶種、支所ハ夏秋蠶種ヲ配布セシハ蠶種製造者ノ掃立原蠶種總數一、二〇〇、〇〇〇蠶ノ一割四分ヲ配布ス即チ本所ヨリハ春期八六、四三六蠶秋期二六、五四四蠶支所ヨリハ春期</p>
<p>均月俸五七圓 金六、九二二圓 人平均月俸四八圓八ヶ月分 金五、七五〇圓 〇人延四五、〇〇〇人平均日給一 〇一五錢 主事補及書記給 一五八平均月俸三 七圓 助手給助 手七、四九〇人平均日給 五、六一七圓五錢 検査助手一 一八、二七一入平均日給五 五錢 月額旅費金二、七七七圓六三錢 普通旅費金二、三九二圓 金二、八四一圓八二錢 小使其他雜費修繕費 計金二〇六、四九六圓</p> <p>臨時部建築費 金四、四〇〇圓 技師給三人 平均年俸一、四六六圓六六錢 金四、五八〇圓 技師給五人 平均月俸八三圓 技師給五人 平均月俸八三圓 主事補給二人 平均月俸四七圓</p>

一九、三二〇織秋期三八、三六〇織合計一七〇、六六〇織ヲ配布スル豫定ナリ配布品種左ノ如シ
國畫日一號 同支四號 同歐七號 同支七號 同支八號 同支一〇一號 同日一〇七號 ビオーネ 世界一 諸桂 二化性青 熟

原蠶種製造所

二、桑樹試験部ヲ本年度ニ於テ新設ノ豫定ニシテ河沼郡坂下町ニ設置シ桑園一町歩敷地ニ反歩ヲ借り受ケ事務室、住宅其他ノ建築物ハ一切河沼郡ノ寄附ヲ受ケ本年十月一日ヨリ事業開始シ主トシテ寒害ニ對スル各種ノ試験ヲ行ハントス

三、講習部ヲ本年度ニ於テ新設豫定ニシテ支所ニ附屬シ建築物其他

金三、九四八圓	助手給七人
平均月給四七圓	
金三三六圓	職員給一人
月給二八圓	
金一二、三〇七圓三八錢	業手給一人
本所五、五七七圓一人一圓二三錢支	
所四、四二九圓一人一圓二三錢	
金八八八圓	給仕小使其他
平均月給三七圓	
金二、七五六圓一八錢	常農夫給二人
金二、九九五圓	臨時傭夫給
金一、八三圓	旅費
金一〇、八二六圓	所費
計金四六、二六〇圓	修繕費
金四九八圓	臨時傭夫給
月俸八三圓六ヶ月分	
金二二二圓	常農夫給一人
月給三七四六ヶ月分	
金三六〇圓	臨時傭夫給
金三〇〇圓一人一圓二三錢	
金一八四圓	旅費
計金一、八〇一圓	其他費
金四九八圓	助手給一人
月俸八三圓六ヶ月分	

蠶絲業視察

一、支那、朝鮮其他縣外ノ蠶絲業ヲ視察調査シ本縣斯業ノ開發ヲ圖ランカ爲メ當業者及官公吏ヲ派遣スル豫定ナリ

一、縣立蠶業學校ヲ信夫郡渡川村ニ設置ス修業年限本科三年四ヶ月(從來制度)五ヶ年(改正)專修科第一種第二種一ヶ年トス生徒定員本科(從來制度)百六十名(改正)二百五十名專修科七十名

二、縣立蠶業學校ヲ信夫郡清水村、河沼郡坂下町、相馬郡原町、岩瀬郡須賀川町、東白川郡柳倉町ニ設置ス

金三六〇圓	教師給一人
月給六〇圓六ヶ月分	
金二四〇圓	助手給一人
月給四〇圓六ヶ月分	
金三〇〇圓	蠶託醫年手當
金四〇〇圓	旅費
計金二、四一六圓	其他費
金五、〇〇〇圓	

金二、六〇〇圓	校長一人年俸
金一六、五六〇圓	教員給十二人
平均月俸一五圓	
金一、七二八圓	書記給三人平均
月俸四八圓	
金二七〇圓	合置加俸三人
金七、六一六圓	雜費
金六、二〇六圓	其他給
計金三四、九八〇圓	
金一〇、八三六圓	蠶業ニ關スル經費區分シ難シ
蠶業ニ關スル經費區分シ難シ	費

巖手縣

山形縣

ニシテ検査手数料ハ框製一枚三錢平附一枚二錢ヲ徴收ス

- 一、原蠶種製造所ヲ山形市ニ設置シ春秋蠶種ノ製造配付及試験調査ヲ行フ
- 二、本年度配付見込ノ春秋蠶品種名左ノ如シ
 國蠶日一號 同支四號 同支七號 同歐七號 二化青熟 諸桂
 國蠶日一號 同支四號 同支七號 同歐七號 二化青熟 諸桂
 國蠶日一號 同支四號 同支七號 同歐七號 二化青熟 諸桂
 國蠶日一號 同支四號 同支七號 同歐七號 二化青熟 諸桂
- 三、配付見込蠶數ハ春蠶種五萬蛾秋蠶種五萬蛾ニシテ蠶種製造者ノ供用スル原蠶種蠶數春蠶二十萬蛾秋蠶二十萬蛾ニ對スル配付割合ハ春秋共ニ二割五分ニ相當ス
- 四、本年度ニ於テ製造ニ必要ナル爲施行スベキ試験項目左ノ如シ
 1、品種試験 2、交雜種比較試験 3、飼育法試験

金九、一五〇圓	旅被費
金九、一八〇圓	旅費
金八、二五〇圓	備品費
金三、一五〇圓	備品費
金五、八〇〇圓	備品費
金三、三〇〇圓	備品費
金一、三二〇圓	備品費
金一、四八八圓	備品費
金一、〇〇〇圓	備品費
金一、五〇〇圓	備品費
合計金七八、〇六六圓	
金二、〇〇〇圓	臨時費
金三、五〇〇圓	技師一名年俸
平均七三圓	技師四名月俸
金五、四〇〇圓	技師補給一名分
金六、七八〇圓	主事補給一名分
金八、二四〇圓	主事補給一名分
合計一九、八〇五圓	

原蠶種製造所

- 五、女子蠶業講習、女子ニ必要ナル蠶業上ノ智識技術ヲ受クル目的ヲ以テ原蠶種製造所ニ於テ大正九年度ヨリ女子蠶業講習ヲ開始シ定員十四名ニシテ期間ハ自四月至三月一ケ年トス
- 六、原蠶種製造所内ニ製絲試験部ヲ設置シ製絲業ニ關スル一般試験研究ヲナシ其ノ試験成績ヲ當業者ニ公表シ以テ新業ノ開發ニ資ス本年度内ニ施行スベキ試験項目左ノ如シ
 一、蒸燥殺蛹試験 二、小柙ノ廻轉數ト絲ノ質トノ關係試験
 三、繰絲中落緒繭ノ處理試験 四、作業時間ト能率トノ關係試験
 五、酸化煮繭法試験 六、煮繭前處理試験 七、乾燥貯藏法試験
 八、蠶ノ飼育法ト糸質トノ關係試験 九、飼料ト糸質トノ關係試験 十、蠶ノ品種試験 十一、秋蠶一化二化比較試験
- 七、原蠶種製造所製絲試験部ニ於テ製絲教師ヲ養成シ縣内製絲工場ニ配置ス定員八名ニシテ期間ハ自十月翌年三月ニ至ル六ヶ月間トス
- 一、縣立村山農學校ニ蠶科ヲ置キ修業年限ヲ三箇年トシ定員百二十名ヲ收容ス本年度卒業人員二十名ノ豫定ナリ
- 二、縣立置賜農學校ニ蠶科ヲ置キ修業年限ヲ三箇年トシ定員百二十

金八、七六〇圓	技師一名年俸
金五、四〇〇圓	技師四名月俸
金二、八〇〇圓	技師補給一名分
金一、七二八圓	主事補給一名分
金二、四〇〇圓	主事補給一名分
金一、九七〇圓	主事補給一名分
金五、〇〇〇圓	主事補給一名分
金四、六八〇圓	主事補給一名分
金五、〇〇〇圓	主事補給一名分
金一、六〇〇圓	主事補給一名分
金三、七〇〇圓	主事補給一名分
金六、八七五圓	主事補給一名分
金九、七〇〇圓	主事補給一名分
合計一五、二四二圓	
金三、〇〇〇圓	臨時費
金二、八八〇圓	技師一名年俸
合計金三五、三六五圓	
目下豫算區分シ難シ置賜農學校ト大	
差ナシ	
金三、七四四圓	教師給三名分

山形縣

秋田縣

名ヲ收容ス本年度卒業人員十二名ノ豫定ナリ

一三二

蠶業教育

金五〇四圓	助手給一名分
一八〇圓	小使給一名六ヶ月分
金一〇〇圓	人夫
同二五〇圓	備用品費
金一〇〇〇圓	消耗品費
金一四四圓九〇錢	實習費
金三六五圓	借地料
合計金六、二八七圓九〇錢	

秋田縣

施設事項

方

法

經費

豫算

一、縣ハ俸給ノ約半額ヲ補助シ郡ニ裁桑技術者ヲ常置セシメ桑樹栽培及造苗法等ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム本年度設置見込八九郡ニシテ人員九名ナリ	金三、〇三三圓	桑樹栽培技術者給補助費
二、夏秋蠶専用ノ桑園ノ改良増殖ヲ圖ル目的ヲ以テ模範桑園ヲ設置シタルトキハ一個所(反歩以上)ニ對シ初年目二十圓二年目十圓三年目五圓ノ獎勵金ヲ交付ス大正九年度及大正十年度各七十ヶ所ヲ設置シ本年度六十ヶ所設置豫定ナリ	金三五〇圓 金七〇〇圓 計二、二五〇圓	三年目七十ヶ所 二年目七十ヶ所 初年目六十ヶ所 模範桑園設置補助費
三、蠶業計畫ニ依リ本年度ニ於テ高木桑園九十三町八反歩刈桑桑園三百六十町五反二畝歩ノ増殖ヲ行フ豫定ナリ	豫算ナシ	
四、蠶業計畫ニ依リ本年度ニ於テ高木桑園四百六十四町九反八畝歩刈桑桑園百二十五町四反七畝歩ノ改良ヲ行フ豫定ナリ	豫算ナシ	

桑園ノ改良

養蠶ノ改良

- 一、産業技師一名、技手四名ヲ常設シ内技手一名裁桑ヲ兼指導獎勵ノ任ニ當ラシム
- 二、町村ヲ區域トシ組合員三十名以上ヲ以テ組織スル養蠶組合ノ設置ヲ獎勵シ之ニ對シ縣ヨリ教師ヲ派遣ス但シ教師給ノ半額以內ヲ縣ヨリ支給シ本年度ハ百十ヶ所ヘ派遣ノ豫定ナリ尙右組合ノ組合長ヲ召集シテ組合ノ改善發達ニ關スル事項ヲ協議スル見込ナリ
- 三、屑物整理傳習ヲ縣内二十五ヶ所ニ開設、教師ヲ派遣シ主トシテ玉糸、眞綿ノ製造ヲ傳習セシム
- 四、一般蠶糸業ノ智識向上ヲ圖ル目的ヲ以テ中央ヨリ講師ヲ招聘シ講習ヲ行フ豫定ナリ
- 五、一郡以上ヲ以テ區域トシ繭糸品評會ヲ開催シタル場合ハ縣ヨリ褒賞ヲ授與ス
- 六、大日本蠶糸會秋田支會ニ補助金ヲ交付シ繭糸品評會、桑園品評

豫算分割シ難シ	金七〇〇圓	大日本蠶絲會秋
技師一名年俸	金二、二〇〇圓	
技手給四人分	金二、八三二圓	
技師旅費	金九八八圓	
技手旅費	金二、〇九九圓	
職員賞與月俸	金一四〇圓	
備用品費	金三四圓	
消耗品費	金一三圓	
通信費	金一一圓	
印刷費	金一一圓	
計	計八、三二八圓	
教師給百十人分	金一九、八〇〇圓	
同上	金一、五〇〇圓	
同上	金一、三二〇圓	
同上	金四二〇圓	
協議費及雜費	計金二三、〇四〇圓	
屑物整理傳習費	金一、三五八圓	
高等蠶業講習費	金四〇九圓	

秋田縣

一三三

福井縣

二、蠶業教育助成ノ目的ヲ以テ北秋田郡立農事講習所ニ補助金ヲ交 付ス	金七二圓 金三〇圓 金二、九六二圓 金八三七圓 合計一三、二六三圓	職員賞與 助手以下賞與 所費 桑園費
二、蠶業教育助成ノ目的ヲ以テ北秋田郡立農事講習所ニ補助金ヲ交 付ス	金二、五〇〇圓	農事講習所補助 費

福井縣

施設事項	方法	經費豫算
桑園改良	一、桑園改良補助トシテ郡市ニ於テ左記各號ノ一ニ該當スル事項ヲ 行ヒタルモノニ補助金ヲ交付ス 一、主トシテ桑園改良増殖ノ指導獎勵ノ任ニ當ル可キ技術者ヲ 常置スルコト 二、桑園増殖又ハ改殖ニ對シ補助金又ハ獎勵金ヲ交付スルコト 三、桑種苗ノ配付ヲナシ又ハ之レヲ目的トシテ其ノ設備ヲナス コト 四、桑園品評會、模範桑園設置ニ關シ施設ヲナスコト 五、團體ニ對シ以上二乃至四ニ掲ケタル事項ノ全部又ハ一部ヲ 行フコトヲ條件トシテ補助金ヲ交付スルコト 二、桑園品評會ヲ五箇所開設ノ豫定ナリ	金三、四六五圓 經費ハ主催者タル郡若ハ團體ノ負擔 トス但シ賞狀及優等賞品ハ應費ヨリ 支出スルモ區別シ難シ

養蠶ノ改良

一、産業技師一名(蠶業取締所、原蠶種製造所ヲ兼任セルモノ)ヲ縣 ニ常置シ指導獎勵ニ當ラシム	金一六〇圓	産業技師一名ノ 年俸
二、郡市ニ於テ養蠶教師ヲ雇入レ稚蠶共同飼育ヲ行フ産業組合又ハ 養蠶組合ニ補助金ヲ交付スル場合ハ其ノ郡市ニ對シ縣ヨリ補助 金ヲ交付ス 之ヲ補助ノ條件大要左ノ如シ 一、教師ハ本縣農林學校蠶業別科卒業以上ノ學力ヲ有スルモノ タルコト 二、稚蠶共同十戸以上ニシテ一戸平均柵製三枚以上掃立ツルコ ト	金二、七五〇圓	縣養蠶組合聯合會ニ於テ經費ヲ負擔 ス但シ賞狀及優等賞品ハ縣費ヨリ支 出スルモ區別シ難シ
三、縣ヲ一圓トセル繭解舒品評會ヲ一箇所開催セシメントス	豫算ナシ	
四、講習會ヲ各部三箇所合計三十三箇所ニ開催セムトス科目ハ養蠶 法裁桑法養蠶經營法ナリ	金二二〇圓	繭繭整理技術員 招聘費
五、繭繭整理ノ講習會ヲ約十五箇所開催セムトス	豫算ナシ	
六、繭取引ノ圓滑ヲ計ル爲メ縣下繭ノ樞要集散地ニ市場ヲ設置セシ メ販賣上ノ斡旋ヲナサムトス	同聯合會ヘノ補助中蠶種改良ニ關ス ルモノ全體ニテ金一五〇圓ニテ豫算 區別シ難シ	
一、福井縣蠶絲業同業組合聯合會ヲシテ蠶絲業研究會ヲ開設セシメ 其ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付セムトス	經費ハ主催者負擔ス、賞狀及優等賞 品ハ應費ヨリ支出スルモ區別シ難シ	
三、蠶種製造分育場品評會ヲ一箇所開催セシメントス	二二七	

福井縣

蠶種ノ改良

石川縣

事業教育	生絲検査所
<p>縣立農林學校ニ蠶業別科ヲ置キ修業年限一ケ年トシ定員三十名トス</p>	<p>一、本所ヲ福井市ニ支所ヲ今立郡鯖江町、南條郡武生町、大野郡大野町、同郡勝山町ノ四ヶ所ニ常置シ絹織物、原料生絲検査ヲ執行シ機業ノ改善發達ヲ補助シ併セテ原料生絲ノ取引ヲ正確圓滑ナラシムルコト</p> <p>二、検査ノ項目ハ正量、品位及練減トス</p> <p>三、本年度検査件數ハ五萬件ノ豫定ナリ</p>
<p>豫算ハ福井農林學校費中ニ含有スルヲ以テ區別シ難シ</p>	<p>金四、九〇九圓 計金一六、九七六圓</p> <p>所 修 費</p> <p>技師一人年俸 技師八人月俸平 主事補二人月俸 技師旅費 技師及主事補旅費 助手旅費 男助手給二人</p>

石川縣

施設事項	方	法	經費	豫算
桑園ノ改良	<p>一、桑園ノ改良ヲ目的トシ左ノ事項ヲ行フ郡市ニ對シ其ノ經費ニ補助金ヲ交付ス蠶絲同業組合其ノ他ノ團體ニシテ之ヲ行フ場合ニモ交付スルコトアルヘシ</p> <p>イ、桑種苗ヲ配付、ロ、桑苗配付ノ目的ヲ以テ苗圃ノ設置、ハ、模範桑園ノ設置、ニ、桑園品評會ノ開催、ホ、桑苗接木實地講習會、桑園ノ共同除害、ト、其ノ他地方ノ狀況ニ依リ特ニ必要ナル施設ト認メタルモノ</p> <p>二、郡市又ハ蠶絲同業組合主催ノ桑園品評會出品優等者ニ對シ縣ハ特別賞ヲ授與シテ之ヲ獎勵ス</p>	<p>一、町村ニ蠶業技術員ヲ設置セシメ其ノ俸給ノ三分ノ一以內ヲ補助ス本年度ハ設置町村五一、補助率ハ五分ノ一以內ノ豫定ナリ</p> <p>二、滿取引ノ改善ヲ圖ラム爲完全ナル乾滿場ヲ有シ且金融機關ト連絡アル滿取引場ヲ設置セシメ之ニ對シ補助金ヲ交付ス本年度設置豫定ハ一箇所ナリ</p> <p>三、層繭ノ利用ヲ圖リ眞綿製造習習所ヲ三箇所開設セムトス傳習期間ハ各二週間ニシテ一箇所一五名以上トス</p> <p>四、養蠶組合ノ設置ヲ獎勵シ養蠶ニ關スル諸般ノ改良ヲ行ハシム</p>	<p>金三、二〇〇圓 桑園改良補助費</p> <p>獨立シタル豫算ナシ一般獎勵諸費中ニ含ム 縣特別賞ハ一點金三圓ニシテ本年度ハ延十點ノ豫定</p> <p>金四、二三四圓 町村蠶業技術員設置獎勵費</p> <p>金一、二〇〇圓 滿販賣所設置補助費</p> <p>金二、三六圓 眞綿製造習習所費 獨立シタル豫算ニアラス一般副業獎勵費中ニ含ム</p> <p>豫算ナシ</p> <p>金一、六六圓 町村製絲技術員設置獎勵費</p>	<p>二四一</p>
養蠶ノ改良	<p>一、町村ニ蠶業技術員ヲ設置セシメ其ノ俸給ノ三分ノ一以內ヲ補助ス本年度ハ設置町村五一、補助率ハ五分ノ一以內ノ豫定ナリ</p> <p>二、滿取引ノ改善ヲ圖ラム爲完全ナル乾滿場ヲ有シ且金融機關ト連絡アル滿取引場ヲ設置セシメ之ニ對シ補助金ヲ交付ス本年度設置豫定ハ一箇所ナリ</p> <p>三、層繭ノ利用ヲ圖リ眞綿製造習習所ヲ三箇所開設セムトス傳習期間ハ各二週間ニシテ一箇所一五名以上トス</p> <p>四、養蠶組合ノ設置ヲ獎勵シ養蠶ニ關スル諸般ノ改良ヲ行ハシム</p>	<p>一、町村ニ製絲技術員ヲ設置セシメ其ノ俸給ノ三分ノ一以內ヲ補助ス本年度ハ設置町村二、補助率ハ五分ノ一以內ノ豫定ナリ</p>	<p>金一、六六圓 町村製絲技術員設置獎勵費</p>	<p>二四一</p>
製絲ノ改良	<p>一、町村ニ製絲技術員ヲ設置セシメ其ノ俸給ノ三分ノ一以內ヲ補助ス本年度ハ設置町村二、補助率ハ五分ノ一以內ノ豫定ナリ</p>	<p>金一、六六圓 町村製絲技術員設置獎勵費</p>	<p>二四一</p>	

富山縣

蠶絲同業組合聯合會補助	<p>一、蠶絲同業組合聯合會ニ對シテ左ノ條件ヲ付シテ補助金ヲ交付ス イ、技術員一名ヲ常置シテ指導獎勵ノ任ニ當ラシムルコト ロ、優良品種普及ノ爲メ蠶製絲製種ノ三業者連絡ヲ圖ルコト ハ、郡蠶絲同業組合ニ對シテ獎勵金ヲ交付スルコト ニ、蠶業講習會ヲ開催シテ智識ノ向上ニ努ムルコト ト、ホ、部落蠶製組合ノ普及ヲ圖リ組合中優良ナルモノヲ表彰シ 其ノ活動ヲ促進スルコト ヘ、蠶絲業視察員ヲ先進地ニ派遣シ智識</p>	<p>金一、二二〇圓 補助金</p>
-------------	---	--------------------

富山縣

施設事項	方法	經費豫算
桑園ノ改良	<p>一、縣ニ産業技手一名ヲ置キ桑園改良其ノ他蠶業諸般ノ事項ヲ指導獎勵ス</p> <p>二、夏秋蠶専用桑園五畝歩以上設置スルモノニ對シ一反歩ニ付二〇圓以内ノ獎勵金ヲ交付セントス大正十一年度ノ新設豫定十町歩</p>	<p>金一、二〇〇圓 技術員給 金四〇〇圓 旅費 金二〇〇圓 通信費 金二〇〇圓 消耗品費 金五〇圓 雜費 計金一、六七五圓</p> <p>金一、〇〇〇圓 夏秋蠶専用桑園獎勵金</p>

一四六
家屋借上料等
合計金一、八四九圓

富山縣

製絲ノ改良	<p>一、養蠶組合ニ於テ左ノ事業ヲ爲ストキ獎勵金ヲ交付セントス イ、蠶種改良ニ關スル施設ヲ爲ストキ ロ、蠶種改良ニ關スル施設ヲ爲ストキ ハ、蠶種改良ニ關スル施設ヲ爲ストキ ニ、蠶種改良ニ關スル施設ヲ爲ストキ 三、秋蠶獎勵ノ爲メ於テ秋蠶講習會ヲ開催シ蠶種ノ催青ヨリ收穫 ヲ終ル迄講師ヲ派遣シテ實地ト學理トヲ講習セントス大正十一年 年度豫定二ヶ所</p> <p>二、縣ニ産業技手一名ヲ設置シ製絲ニ關スル諸般ノ事項ヲ指導獎勵 ニ當ラシメ又教師二名ヲ常置シ指導獎勵工女養成製絲場共同場 返區域ヲ巡廻セシメ實地指導ニ當ラシム</p>	<p>金一、八〇〇圓 養蠶組合獎勵費</p> <p>金二六〇圓 秋蠶講習會費</p> <p>金二、四〇〇圓 技術員給 金六五〇圓 一人製絲教師月俸 金一〇〇圓 二人 金五〇圓 旅費 金二〇圓 通信費 金五圓 雜費 計金一、四四七圓</p>
-------	---	---

一四七

施設事項	方	法	經費豫算
桑園ノ改良	一、大正八、九年度ニ於テ當業者ニ補助金ヲ交付シテ設置セシメタル見本桑園十九ヶ所、模範範圍三十八ヶ所ニ對シ本年度ニ於テモ桑園一反歩ニ付見本桑園ニハ一五圓模範桑園ニハ一〇圓補助シ見本桑園ニ於テハ桑樹ノ品種、肥料仕立法等ニ關スル試驗ヲ爲サシメ模範桑園ニ於テハ合理的栽培法ヲ實地ニ指導シ其ノ成績ヲ一般當業者ニ知ラシメ桑園改良ニ資セムトス		金七〇〇圓 補助金
養蠶ノ改良	二、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ指導獎勵ニ當ラシム		金一、六〇〇圓 産業技師 年俸一人分
	三、産業技師八名ヲ任用シ内七名ハ蠶絲同業組合ニ一名乃至二名宛一名ハ郡ニ在勤セシメ指導獎勵ニ當ラシム		金六、九二二圓 産業技師八名俸 給平均月俸七二圓
	四、養蠶教師二〇名ヲ自五月至九月五ヶ月間任用シ之ヲ縣内ニ配置シ地區ヲ定メテ飼育技術ヲ巡回指導セシム		金一、四二二圓 旅費 金一、二六二圓 雜費 合計金一、五四二圓
	五、郡市若ハ蠶糸同業組合ニ於テ屠繭整理講習會ヲ開催スルトキハ講師ヲ派遣ス		金八、〇〇〇圓 養蠶教師 手當二〇名分一人平均四〇〇圓 當日額二圓一〇〇日分
	三、部落養蠶組合ノ發達ヲ促サムタメ左記各號ノ一ヲ行フ場合ハ郡市ノ支出スル經費ノ半額以内ヲ補助ス (イ) 種蠶用共同桑園ヲ設置スルカ又ハ養蠶教師ヲ雇入ル、組合ニ對シテ補助金ヲ交付スルコト (ロ) 郡市農會其ノ他ノ團體ニ前項施設ヲ爲スヲ條件トシテ補助金ヲ交付スルコト		金一、八〇〇圓 補助金

蠶業取締所	經費豫算
一、本所ヲ鳥取市栗谷町ニ支所ヲ東伯郡上灘村、西伯郡米子町、日野郡黒坂村ニ常置シ出張所ヲ七、八、九ノ三ヶ月間岩美郡岩井村ニ置ク	金八、六〇七圓 産業技師俸給一人一人平均月俸六五圓二〇錢 四人平均月俸四四圓五〇錢 旅費 金三、八五五圓
二、本年度ノ蠶種製造者ハ一〇〇名生繭賣買業者一、三二三人蠶種行商者二八四人生繭取扱業者二一〇人桑苗生産業者四〇八人桑苗賣買業者二一人ニシテ蠶種製造高ハ原蠶種二五、〇〇〇蛾普通蠶種九、二五〇、〇〇〇蛾ノ豫定ナリ	金二、三三三圓 臨時吏員 金二、八四七圓 臨時吏員 金一、一六八圓 臨時吏員 日給八〇錢 給仕給一人日額 三八錢
三、検査功程ハ吏員一人一日原蠶種ハ五五〇蛾普通蠶種歩合検査ハ一、〇〇〇蛾再検査ハ一、〇〇〇蛾トシ検査助手ハ吏員一人ニ付歩合検査ハ三人其ノ他ハ二人半トス	金五、四三二圓 臨時備人 金一、六九六圓 臨時備人 金一、六七七圓 臨時備人 金五、九二二圓 臨時備人 金五、九二二圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 合計金四二、四七八圓
四、普通蠶種再検査ハ製造額ノ五割二分ニ相當スル四、八一〇、〇〇〇蛾ノ豫定ナリ	金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人 金四、〇六四圓 臨時備人
五、検査手数料ハ框製一枚五錢平附一枚四錢ヲ徴ス	金二、〇〇〇圓 所長俸給一人分 金一、五四五圓 産業技師俸給一人分 金一、九二〇圓 産業技師俸給一人分 金五、二二四圓 産業技師俸給一人分 金五、二二四圓 産業技師俸給一人分

同業組合	原蠶種製造所	<p>春蠶 (國蠶支七號) (國蠶支四號) (國蠶支十一號) (國蠶支三號) (國蠶支七號) (國蠶支四號) (國蠶支十一號) (國蠶支四號) 夏秋蠶 (國蠶支九號) (國蠶支一〇一號) (國蠶支九號) (浙江) (國蠶支一〇六號) (國蠶支一〇七號) (國蠶支一〇六號) (大白龍) (國蠶支一〇六號) (國蠶支一〇六號)</p> <p>四、本年度ニ施行スヘキ試験項目左ノ如シ (イ)交雜試験(ロ)飼育法試験 (ハ)蠶ト桑トノ關係試験 (ニ) 桑樹品種試験 (ホ)肥料用量試験 (ヘ)肥料配合法試験 五、講習部ヲ置キ四月ヨリ翌年三月迄一ケ年間ノ期間ニテ蠶絲業ニ 關スル學理及實習ヲ授ケ定員二十名ナリ</p>	<p>一、縣蠶絲同業組合聯合會事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス</p>	<p>金一、四七三圓 金一、五三三圓 金一、二一七圓 金一、〇一七圓 金七、二〇四圓 金一、四六四圓 金二、九二四圓 金九、四九四圓 金一、八五八圓 金一、〇一三圓 金五、一八三圓 金六、四〇四圓 金二、〇〇四圓 金二、〇〇四圓 金一、二五〇圓 金一、二五〇圓 金一、二五〇圓 金一、二五〇圓 合計金二、二五三〇圓</p> <p>族營助手三人一 臨時助手給延 合監二人手當月 小使 農夫給二人 臨時備人 備用品 備用品 通運費 種苗費 借入費 被服費 補助費 修繕費</p>
------	--------	--	----------------------------------	--

島根縣

施設事項	桑園ノ改良	<p>一、桑園ノ改良ヲ獎勵スル爲メ郡蠶絲業同業組合又ハ郡市ニ於テ左ノ 事項ヲ行フ場合ニ補助金ヲ交付ス 一、桑園ノ改良ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ 桑園ノ改良ノ行方ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ 二、桑園ノ改良ノ行方ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ 三、桑園ノ改良ノ行方ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ 四、桑園ノ改良ノ行方ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ 五、桑園ノ改良ノ行方ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ</p>	<p>一、縣ニ産業技術ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 二、縣ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 三、郡ニ産業技術ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 四、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 五、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 六、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 七、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 八、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 九、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム 十、郡ニ桑園主任ノ産業技術者一名ヲ設置シ指導獎勵ニ當ラシム</p>	<p>金二、〇〇〇圓 桑園改良補助</p>
------	-------	--	---	------------------------------------

農事講習所ニ蠶業科ヲ設ケ原蠶種製造所構内ニ置キ講習期間ハ四月ヨリ翌年三月迄一ケ年トシ蠶業ニ關スル學理及實習ヲ講習セシム定員三十名ナリ

蠶業教育

同業組合

一、蠶糸業同業組合ノ基礎鞏固ニシ其活動ヲ開ラシムル爲郡蠶糸業同業組合ニ對シ一組合ニ〇〇圓宛補助ス
二、蠶糸業同業組合聯合會ニ對シ前項同様補助ス

岡山縣

施設事項

方

法

一、産業技師一名、産業技師一名ヲ常置シ技師ハ蠶絲業一般ノ指導獎勵ヲ掌リ技師ハ栽桑ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム

金七八〇圓	技師一人月俸六
金五七六圓	五圓補一人月俸
金四六〇圓	主事一人月俸
金二二〇圓	四圓
金二二〇圓	助手一人月俸四
金五二八圓	助手一人月俸四
金三二九圓	小使一人日給九
金二一六圓	〇錢
金二〇七圓	所雇役人
計金五、一〇五圓	修繕費
金二、六〇〇圓	郡蠶糸業同業組合
金一、五〇〇圓	蠶糸業同業組合聯合會補助

金一、六〇〇圓	産業技師一名俸
金八一四圓	同旅費

金八〇圓	同旅費
金八四〇圓	同旅費
金六三〇圓	同旅費
計金四、三八四圓	同旅費

桑園ノ改良

二、郡市、郡市農會、蠶糸業ニ關スル同業組合又ハ養蠶組聯合會ガ桑園改良ノ目的ヲ以テ左ノ各號ノ一ニ該當スル施設ヲ爲ス場
合又ハ之ヲ爲スコトヲ條件トシテ町村農會其他ノ團體ニ
對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スル場合ニ限リ豫算ノ範圍内ニ於
テ其獎勵金ノ二分ノ一以テ内ノ獎勵金ヲ交付ス
イ、桑園ノ改良ノ補助金又ハ之ヲ以テ其施設ヲ爲スコト
ロ、桑園ノ改良ノ補助金又ハ之ヲ以テ其施設ヲ爲スコト
ト、桑園ノ改良ノ補助金又ハ之ヲ以テ其施設ヲ爲スコト
ニ、桑園ノ改良ノ補助金又ハ之ヲ以テ其施設ヲ爲スコト
ハ補助金ヲ交付スルコト
ホ、桑園ノ改良ノ補助金又ハ之ヲ以テ其施設ヲ爲スコト

金九〇〇圓	産業技師一人俸
金六二〇圓	同旅費
金二五〇圓	同旅費
金七五〇圓	同旅費
金三八〇圓	同旅費
計金一、七九六圓	同旅費

金一、七九六圓	同旅費
金一、五〇〇圓	同旅費
金三六〇圓	同旅費
金八〇〇圓	同旅費
金七五〇圓	同旅費
金二五〇圓	同旅費
計金一、七九六圓	同旅費

蠶業取締所	岡山縣
一、本所管内支所四ヶ所、常設シ四月五日ヨリ十二月	金一五、二〇〇圓 産業技手月俸平均六〇圓三十一人分
二、井原町、英田郡、新見町、出雲郡、所置ケテ蠶種製造者七十五名ニシテ原蠶種製造額	金二、七六〇圓 産業技手月俸平均四六圓五人分
三、本年九月、普通蠶種製造者八百名、蠶種額	金七、六八〇圓 蠶種検査吏員月俸平均四〇圓三十二人六ヶ月分
四、検査工程ハ吏員一人一日ニ付原蠶種五百六十蛾、歩合検査七百	金一七、四五四圓 所雑
五、原蠶種並普通蠶種ノ病毒ヲ減滅セシムル目的ヲ以テ卵殼發蟻、	金四、九五五圓 修費
計金四八、二六九圓	計金四八、二六九圓
一、苦田郡二宮村ニ設置シ主ニ春秋原蠶種製造配付ヲ爲ス	金三、二〇〇圓 産業技師二人俸
二、原蠶種ノ配付ハ管内當業者ノ使用原蠶種ニ對シ本年度ハ春蠶五	金二、四二〇圓 給平均一人月俸六七圓 産業技手三人俸
三、春秋蠶種ノ配付ハ管内當業者ノ使用原蠶種ニ對シ本年度ハ春蠶五	金六、九六圓 俸給月俸五八圓 産業技手一人
四、同蠶種	金一、五四八圓 俸平均一人月俸四三圓 助手三人俸給月
五、同蠶種	金六、三六三圓 俸平均一人月俸四三圓 所雑
六、同蠶種	金五、四七三圓 所雑
七、同蠶種	金五、四七三圓 所雑
八、同蠶種	金五、四七三圓 所雑
九、同蠶種	金五、四七三圓 所雑
十、同蠶種	金五、四七三圓 所雑
計金二〇、二五二圓	計金二〇、二五二圓

原蠶種製造所	岡山縣
一、交雜國蠶支九號	七、二〇〇蛾
二、交雜國蠶支一〇一號	五、四〇〇蛾
三、交雜國蠶支九一號	三、一五〇蛾
四、交雜國蠶支九二號	六、二四〇蛾
計	二一、〇〇〇蛾
三、本年度ニ於テ施行スヘキ試験ハ春蠶種類試験、條桑育試験、秋蠶	金二五三圓 所雑
四、毎年三月一日ヨリ十二月二十日迄(第一期)及四月十一日ヨリ九	金六〇圓 所雑
月十日迄(第二期)各別ニ二學級ノ講習生ヲ養成シ蠶業ニ關スル學理	金四七圓 所雑
及實地ヲ講習ス講習生ノ定員ハ五名ナリ	金五三圓 所雑
計	金一五三圓 所雑
通計	金二一、〇〇〇圓

廣島縣

施設事項	廣島縣
桑園ノ改良	一、郡市若ハ郡市農會ニ於テ桑園改良ノ爲左記事業ヲ行フトキ縣費補助金ヲ交付ス
	イ、桑苗ヲ育成シ無償又ハ實費以下ヲ以テ配付スルトキ
	ロ、町村若ハ農會又ハ蠶業ニ關スル團體ニ於テ桑苗ヲ育成シ無償又ハ實費以下ヲ以テ配付スルモノニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ
	二、郡市、郡市農會主催桑園品評會ノ開設ヲ獎勵ス、本年度凡二ヶ所ノ見込
方	法
經費豫算	經費
金三、六九〇圓 桑苗圃七町三反	八畝歩但一反歩金五〇圓
縣ヨリ審査長ヲ派遣ス	

廣島縣

<p>一、縣ニ産業技師一名、技手二名(内一名ハ製絲擔任)ヲ常置シ指導獎勵セシム</p> <p>二、各郡ハ縣産業技手一名宛ヲ駐在セシメ縣ノ方針ニ基キ指導獎勵ニ當ラシム</p> <p>三、郡市若ハ郡市農會ニ於テ左記事業ヲ行フトキハ縣費補助金ヲ交付ス</p> <p>イ、町村養蠶組合ヲ組織シ技術員ヲ置キ共同事業ヲ行フモノニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ</p> <p>ロ、一郡市ヲ區域トスル養蠶ニ關スル法定組合又ハ郡市養蠶組合聯合會ニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ</p> <p>四、郡市若ハ郡市農會ニ於テ左記事業ヲ行フトキハ縣費補助金ヲ交付ス</p> <p>イ、郡市以上ノ養蠶團體ニ於テ乾繭器ヲ設置スルモノニ對シ獎勵金又ハ補助金ヲ交付スルトキ</p> <p>五、郡市若ハ郡市農會ニ於テ養蠶講習又ハ講話會ヲ開催スル場合ハ縣ヨリ講師ヲ派遣シ講習期間ハ三日乃至五日ニシテ本年度開催個所數ハ凡十ヶ所ノ見込ナリ</p> <p>六、數郡市聯合主催ノ蠶絲品評會ノ開設ヲ獎勵ス本年度二ヶ所ノ見込ナリ</p>	<p>金二、二〇〇圓 金二、二九二圓 金一、五六三圓 金八〇圓 計金六、五八九圓</p> <p>金一四、八八〇圓 金六、八八〇圓 計金二一、七六〇圓</p> <p>金六、四五〇圓 金二、四〇〇圓 計金八、八五〇圓</p> <p>金四、二〇〇圓 六ヶ所分一ヶ所金七〇〇圓</p> <p>主催郡市ノ申出ニ依リ縣技術官講師トシテ出張ス</p> <p>經費分割シ難キモ約五〇〇圓補助見込</p> <p>縣ヨリ審査長及審査員ヲ派遣ス</p>	<p>技師一人俸給 技手二人俸給 旅費 其手一人俸給 旅費(見込)</p> <p>技師一人俸給 技手二人俸給 旅費 其手一人俸給 旅費(見込)</p> <p>養蠶組合費補助 聯合會補助</p> <p>乾繭器費補助</p> <p>主催郡市ノ申出ニ依リ縣技術官講師トシテ出張ス</p> <p>經費分割シ難キモ約五〇〇圓補助見込</p> <p>縣ヨリ審査長及審査員ヲ派遣ス</p>
---	---	---

一六二

<p>蠶種ノ改良</p> <p>一、蠶種同業組合、器械製絲同業組合主催蠶品種選定協議會ヲ開催セシメ蠶品種ノ統一改良ヲ計ラシム</p> <p>二、蠶種同業組合ヲシテ共同貯藏、視察、技術員設置等ノ事項ヲ行ハシメ縣ノ方針ニ則リ自治的ニ蠶種ノ改良ヲ圖ラシムル爲メ經費補助金ヲ交付ス</p> <p>一、縣ニ製絲擔任技手一名ヲ置キ指導ニ任セシム</p> <p>二、縣ニ製絲教師五名(内二名ハ煮繭士、三名ハ製糸教師)ヲ常置シ製絲技術ノ改善指導ニ當ラシム而シテ製糸ノ改良ハ専ラ煮繭分業沈練法ニ依ラシメツ、アリ</p> <p>三、屑繭整理講習會ノ開設ヲ獎勵シ主催郡市ノ申出ニ依リ縣ヨリ教師ヲ派遣ス、本年度開設見込二十個所ニシテ一個所七日乃至二十一日間ノ見込</p> <p>四、器械製絲同業組合ノ製糸工女養成機關ニ對シ縣費補助金ヲ交付シ更ニ縣ヨリ該教師ヲ派遣ス</p>	<p>製絲ノ改良</p> <p>一、本所ヲ縣廳構内ニ支所ヲ品部府中町、比婆郡庄原町ノ二ヶ所ニ常置シ又六月ヨリ十一月迄六ヶ月間臨時出張所ヲ雙三郡三次町、神石郡油木町及福山市ノ三ヶ所ニ開設ス</p> <p>二、本年度蠶種製造者ハ七十名ニシテ其ノ製造高ハ原蠶種四三五、〇〇〇蠶普通蠶種八、六六八、〇〇〇蠶ニシテ生繭取扱者三百名蠶種行商者七十名桑苗生産業者五十名ノ豫定ナリ</p> <p>三、検査工程ハ吏員一人千蛾(原蠶種五百蛾)ニシテ助手ハ吏員一人ニ對シ二人ノ豫定ナリ</p> <p>四、普通蠶種再検査ハ五分(内歩合検査一割ヲ含ム)即チ四、七</p>	<p>蠶業取締所</p> <p>廣島縣</p> <p>經費分割シ難キモ約金三〇〇圓補助ノ見込</p> <p>經費分割シ難キモ約金六〇〇圓補助ノ見込</p> <p>別項養蠶改良費中ニ包含ス</p> <p>金四、六五〇圓 製絲教師給五人 計金六、二九二圓 旅費</p> <p>副業獎勵費ヨリ支出見込(經費分割シ難キモ約金五〇〇圓ノ見込)</p> <p>經費分割シ難キモ約金四〇〇圓ノ見込</p> <p>金九、二一六圓 月俸六四圓 金一、四五八圓 取締吏員給延八 金七、〇一〇圓 検査吏員給延五 金一、一九二圓 分日給一四三五錢 主事補四人分月俸四二圓 金五、七〇八圓 旅費 金六、三二八圓 助手給一八八圓</p>
--	--	--

一六三

<p>原蠶種製造所</p>	<p>一、本所ヲ苧品郡廣谷村ニ置キ主トシテ春蠶種ノ製造配付ヲナス 支所ヲ比婆郡庄原町ニ置キ專ラ夏秋蠶種ノ製造配付ヲナス 二、原蠶種ハ將來蠶種製造者ノ使用スル蠶數ニ對シ春蠶三割、秋蠶 ニ割ヲ毎年配付セントス 三、本年度ハ春蠶二四、五〇〇蛾、秋蠶八、〇〇〇蛾ヲ配付スル豫定 ニシテ其ノ品種名左ノ如シ 春蠶 國蠶日一號 國蠶支四號 國蠶支七號 國蠶歐三號 秋蠶 國蠶日一號 國蠶支一〇一號 國蠶支九號 本年度施行セントスル試驗項目ノ主ナルモノ左ノ如シ 三、國蠶日一號、飼育法試驗、×線放射試驗、生種冷藏試驗、採種時 期試驗等</p>	<p>八月給四〇圓ノモノ三人日給四〇 錢ノモノ一二、二八八人 金一、三三三圓 金四一九圓 金一、〇六圓 金三五一圓 金四四〇圓 計金三五、五五一圓 其雜通消備小 信運耗品使 費費費費給</p>
<p>蠶業教育</p>	<p>一、縣立農事講習所ヲ苧品郡廣谷村、原蠶種製造所ニ附設シ、又農 事講習所分所ヲ比婆郡庄原町原蠶種製造所庄原支所ニ附設シ蠶 糸業ニ關スル學理及技術ヲ授ク 本所ハ男生、分所ハ女生ヲ收容シ修了期間ハ男生一ケ年、女生 六箇月ニシテ定員各々五十名トス</p>	<p>金三、一六八圓 俸平均八八圓 金九六〇圓 月俸平均四〇圓 計金一、一七七圓 旅舍監加 費俸</p>
<p>蠶業教育</p>	<p>二、郡設蠶業講習所ノ開設ヲ獎勵シ縣ヨリ蠶業教師ヲ派遣ス、本年 度開設數ハ五ヶ所ノ豫定ニシテ開設期間ハ普通五ヶ月前後ナリ</p>	<p>金四九五圓 金一、四五八圓 金七、七四八圓 金二、六〇二圓 金五、六八八圓 計金一一、七四九圓 其雜消備諸囑 耗品備託教 他費費費給</p>

山口縣

<p>蠶業教育</p>	<p>一、技術員一名ヲ常置シ指導獎勵ニ當ラシム 二、稚蠶共同飼育用桑園ニ對シ獎勵員ヲ交付セムトス 三、管内ニ於ケル桑苗自給ノ目的ヲ以テ郡市其ノ他ノ團體ニ於テ桑 樹接木講習會ノ開催ニ對シ縣ヨリ技術員ヲ派遣ス 四、桑苗同業組合ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス</p>	<p>金八四〇圓 金六八〇圓 金五六圓 計金一、五七六圓 金一、二〇〇圓 〇圓宛四十箇所分 金三〇〇圓 產業技手一名月 俸七〇圓 旅勵手當 費</p>
<p>桑園ノ改良</p>	<p>一、技術員一名ヲ常置シ指導獎勵ニ當ラシム 二、稚蠶共同飼育用桑園ニ對シ獎勵員ヲ交付セムトス 三、管内ニ於ケル桑苗自給ノ目的ヲ以テ郡市其ノ他ノ團體ニ於テ桑 樹接木講習會ノ開催ニ對シ縣ヨリ技術員ヲ派遣ス 四、桑苗同業組合ノ事業費ニ對シ補助金ヲ交付ス</p>	<p>金三〇〇圓</p>

養蠶ノ改良	蠶種ノ改良	製絲ノ改良
一期一八〇ヶ所一ヶ所一二圓ヲ補助ス 二期一八〇ヶ所一ヶ所一二圓ヲ補助ス 三期一八〇ヶ所一ヶ所一二圓ヲ補助ス 四、滿共同乾燥場設置補助四ヶ所、一ヶ所經費ノ三分一 五、郡ヲ區域トスル養蠶同業組合ヲ設置セシメ斯業ノ改良ヲ専ラ行ハシム而シテ之レカ設置獎勵トシテ各同業組合ニ技術員ヲ設置シタルトキハ其俸給ノ半額以內ヲ補助ス	一、蠶種ノ改良ヲ圖ルタメ蠶種同業組合ヲ設置セシメ該組合技術員ノ俸給半額以內ヲ補助ス 二、製絲業ノ改良發達ヲ圖ルタメ縣ヲ區域トスル機械製絲同業組合ヲ設置セシメ設置技術員ノ俸給額ニ對シ其ノ半額以內ヲ補助ス 一、本所ヲ縣廳內ニ支所ヲ和歌山市、那賀郡岩出町、伊都郡橋本町、西牟婁郡田邊町、東牟婁郡新宮町ニ設置ス 二、取締ヲ受クヘキ當業者數ハ一、蠶種製造者六四人 2、生糸製造者一四九人 3、生繭取扱者一、七八七人 4、殺蛹乾燥業者二二人 5、蠶種行商者一三三人 6、桑苗生産業者二五五人 7、桑苗買業者三三三人、養蠶者二二、一三二人 三、蠶種製造額ハ原蠶種四八八、九三六蠶普通蠶種九、八〇六、七二〇蠶 四、検査功程原蠶種ハ吏員一人三七五蠶普通蠶種九五〇蠶助手ハ母蠶訓練機ヲ使用スル場合ハ一人九〇〇蠶然ラザル場合ハ五一〇	金一四、六一〇圓五〇錢 技術員給常設十一人一人一月給平均六五圓臨時十三人延三、四四六一人平均一日一圓七五錢 金五、六八八圓四八錢 蠶種検査吏員給母蠶及蠶兒検査吏員給五、一四八圓四八錢延五、四三六人一人平均一日一圓五〇錢 監督検査吏員給五四〇圓延三六〇人一人平均一日一圓五〇錢 金九六〇圓 一人一月給平均四〇圓 金七、一九八圓 一人一月給平均四〇圓 技術員及蠶種検査吏員旅費

蠶業取締所	和歌山縣
蠶トス 五、検査手数料徴収率榘製又ハ袋製一枚又ハ一容器ニ付四錢平附又ハ散卵一枚又ハ一容器ニ付三錢ヲ徴収ス 六、検査手数料徴収率榘製又ハ袋製一枚又ハ一容器ニ付四錢平附又検査手数料ハ製造總額(全部榘製)ノ三割一〇五、〇七二枚此四、二〇二圓八八錢原種ニ供用セサルモノ二、九四七枚比四四二圓〇五錢ナリ	金七五圓 事務員旅費 金四、九一二圓八〇錢 助手一日六〇錢 延八、一八八人一人平均一日六〇錢 金一、三九二圓 小使一人一月給平均二八圓、一人月手當四圓 金一〇八圓 小使一人一月給平均二八圓、一人月手當四圓 金一六四圓二五錢 小使一人一月給平均二八圓、一人月手當四圓 金七三圓 小使一人一月給平均二八圓、一人月手當四圓 金一三六圓 小使一人一月給平均二八圓、一人月手當四圓 二人一月給平均四圓五〇錢一ヶ年分 二人一月給平均四圓五〇錢八ヶ月分 金三、二七圓 所費 金二、八七九圓 所費 金一、〇〇圓 所費 計金三八、六一五圓 所費 金六、二〇圓 技術員給 金一、三〇〇圓 事務員給 金四、四四圓 事務員給 一人一月給三七圓 金二、〇〇圓 助手給 三人一人平均月給三五圓、四人一人平均月給三〇圓七ヶ月分 金一、一六圓 農夫給 三人一人平均月給三一圓

施設事項	方	法	經費	豫算
養蠶ノ改良	一、産業技師一名同助手二名ヲ縣ニ常置シ指導獎勵ニ當ラシム	一、縣ニ技術員一名ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム	金一、〇二〇圓	産業技師一人俸給
		二、蠶絲業ニ關スル當業者及關係技術者ヲ召集シ新業ノ改良發達ニ資セムトス	金四五〇圓	旅費
		三、堅實ナル養蠶組合ノ普及發達ヲ遂ケシメム爲町村ヲ區域トスル養蠶組合ノ成績優良ナルモノニ獎勵金ノ交付ヲナス	金八圓	惠與俸給年額百二十分ノ一
		四、蠶業改良事績品評會及高等蠶業講習會ヲ開催セムトス	計金一、四七八圓	
桑園改良	一、産業技師一名同助手二名ヲ縣ニ常置シ指導獎勵ニ當ラシム	一、縣ニ技術員一名ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム	金一、〇二〇圓	産業技師一人俸給
		二、蠶絲業ニ關スル當業者及關係技術者ヲ召集シ新業ノ改良發達ニ資セムトス	金四五〇圓	旅費
		三、堅實ナル養蠶組合ノ普及發達ヲ遂ケシメム爲町村ヲ區域トスル養蠶組合ノ成績優良ナルモノニ獎勵金ノ交付ヲナス	金八圓	惠與俸給年額百二十分ノ一
		四、蠶業改良事績品評會及高等蠶業講習會ヲ開催セムトス	計金一、四七八圓	
製絲改良	一、産業技師一名ヲ縣ニ常置シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム	一、縣ニ技術員一名ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム	金一、〇二〇圓	産業技師一人俸給
		二、蠶絲業ニ關スル當業者及關係技術者ヲ召集シ新業ノ改良發達ニ資セムトス	金四五〇圓	旅費
		三、堅實ナル養蠶組合ノ普及發達ヲ遂ケシメム爲町村ヲ區域トスル養蠶組合ノ成績優良ナルモノニ獎勵金ノ交付ヲナス	金八圓	惠與俸給年額百二十分ノ一
		四、蠶業改良事績品評會及高等蠶業講習會ヲ開催セムトス	計金一、四七八圓	
蠶業取締所	一、本所ハ縣廳内ニ支所ヲ德島市前川町、麻植郡川島町、美馬郡半田町ノ三ヶ所ニ常置ス	一、縣ニ技術員一名ヲ常置シ栽桑ニ關スル指導獎勵ノ任ニ當ラシム	金一、〇二〇圓	産業技師一人俸給
		二、本年度蠶種製造者數六十二人製造高ハ原蠶種四十四萬蠶普通蠶種一千三十萬蠶生滿取扱者一千七百九十一人、蠶種行商者百三十八人、桑苗生産業者百三十六人、桑苗賣買業者百六十三人	金一、七八八圓	産業技師四人内教婦三人月俸平均五十一圓二五錢
		三、検査功程ハ吏員一人一日六十四蠶ニシテ助手ハ検査吏員一人ニ付二分五厘	金二〇圓	同
		四、検査手数料徴収率ハ框製又ハ袋製一枚又ハ一容器ニ付金四錢、平附又ハ散卵一枚又ハ一容器ニ付金三錢、手数料徴収取扱者ニ對シ其額ノ百分ノ八ヲ交付ス	計金四、二六八圓	同
五、検査手数料徴収豫定枚數ハ普通蠶種製造見込額三六七、八五〇				

- 1、原蠶種比較試驗
- 2、交雜試驗
- 3、飼育法試驗
- 4、上簇試驗
- 5、生種原種究理試驗
- 6、一化性夏期飼育試驗
- 7、生種黑種比較試驗
- 8、蠶種製造時期飼育時期飼育關係試驗
- 9、飼料比較試驗
- 10、一化性品種飼育關係試驗

愛媛縣

施設方法	方法	經費豫算
桑園ノ改良	一、早生桑栽植獎勵ノ目的ヲ以テ縣ハ稚蠶用共同桑園ノ設置ヲ勸誘シ直接補助金ヲ交付ス 二、桑園專任ノ技師一名ヲ新設シ桑園ノ改良指導ノ任ニ當ラシム 一、産業技師一名ヲ縣ニ常設シ指導獎勵ニ當ラシム	金一、二〇〇圓 但シ一組合金四〇圓宛三十組合 金一、二〇〇圓 技師一名年俸 金一、八八五圓 栽培獎勵兩技師旅費 金一、二〇〇圓 郡産業技師補助 但シ一郡金百圓宛十二郡
養蠶ノ改良	一、蠶絲業者懇談會 二、蠶絲業講習會 三、大日本蠶絲會愛媛支會ニ於ケル左記事業ニ對シ縣ハ補助金ヲ交付ス 四、愛媛縣養蠶組合聯合會ニ於ケル左記事業ニ對シ縣ハ補助金ヲ交付ス 一、兩相場連絡通信	金一、〇〇〇圓 金四五〇圓

製絲ノ改良

製絲ノ改良	蠶業取締所	經費豫算
一、技師一名ヲ縣ニ常設シ製絲ニ關スル指導獎勵ニ當ラシム 二、産業技師三名ヲ縣ニ常設シ製絲工場ニ派遣シ指導ノ任ニ當ラシム	一、本所ヲ縣廳内ニ支所ヲ西條、松山、大洲、八幡濱、宇和、宇和島ニ置キ各支所管内ニ臨時出張所ヲ設置ス(期間不定) 二、蠶種製造者九十名ニシテ其製造高ハ原蠶種百萬蠶普通蠶種二千名ノ蠶種行商者八十名生商賣業者千八百名桑苗生産業者六十名ノ蠶種行商者一人一日ニ付原蠶種四百蠶普通蠶種一千蠶ニシテ助手ハ蠶種調整機ヲ据付ケタル支所ニアリテハ吏員一人ニ付一人一分其他ハ二人ノ豫定ナリ尙ホ整理助手ハ一萬蠶ニ對シ八分ヲ充ツ 三、普通蠶種再検査ハ框製二十五萬枚ニシテ検査手数料框製一枚ニ付金五錢 四、微粒子病毒検査トシテ普通蠶種ニアリテハ發蛾検査一回蠶體検査二回發蛾検査一回(春蠶ノミ)ヲ施行シ検査豫定數三百四十三萬五千鏡面ニシテ吏員一日ノ鏡檢數八百鏡面ナリ尙ホ原蠶種ニアリテハ法定ノ蠶體検査以外ニ蠶體検査一回蠶體又ハ蠶體検査一回ヲ爲シ検査豫定數十八萬鏡面ニシテ吏員一日ノ鏡檢數八百鏡面ナリ	金二、〇〇〇圓 技師一名年俸 金九八九圓 旅費 金二、三四〇圓 産業技師三名俸 給月俸平均六五圓 金一、九六七圓 旅費 金二四、九六〇圓 産業技師月俸平均 均六五圓三十二人 金三、四五六圓 産業主事補月俸平均 平均四十八圓六人 金一四、七九五圓 蠶種検査吏員日給平均 給平均一圓延一四、七九五圓 金一六、八三五圓 助手 日給平均六十錢延二八、〇五八圓 金一、五二〇圓 旅費 金二八四圓 其 金一、〇四五圓 他 計金八六、八九五圓
蠶業取締所	一、原蠶種製造所ヲ喜多郡大洲村ニ置キ本年度ニ於テハ所外飼育場ヲ上浮穴郡内ニ置キ春秋蠶ヲ飼育シ蠶種製造ハ全部本所ニ於テス 二、原蠶種ハ蠶種製造者中原蠶種ノ製造ヲナスモノニ限リ配付セントスルモノニシテ春秋蠶各三〇〇〇蠶宛配付ノ見込ナリ。次表	金一、五〇〇圓 技師一人年俸 金五、一〇〇圓 技師月俸平均 八五圓五人分 金六〇〇圓 主事補月俸五〇圓一人

